

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

広報

しら た か

4.12
APR 2016
NO.1182

あか
紅く。
匠の手仕事



平成28年度 施政方針と予算

平成28年度は、第5次白鷹町総合計画の後期基本計画並びに白鷹町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略に基づくまちづくりの2年目を迎えるとともに、新たな白鷹町過疎地域自立促進計画がスタートする年です。人材育成をベースに、「子育て教育」、「雇用・産業」、「地域」、「防災」の4つの柱を重点として、さらに各種計画と連動した施策を展開します。

1 施策の柱「子育て教育」

■子育てしやすい環境づくり…医療費の自己負担額を無料とする「しらたか元気っ子事業」は、対象年齢を高校3年生相当まで拡充します。引き続き「多子世帯子育て応援事業」や小学校に新入学する児童を持つ保護者へのお祝い品を贈る「白鷹子育て応援事業」を継続し、あらと保育園とよつば保育園が4月から開所する幼保連携型認定こども園への対応や「すこやかかたつ子養育事業」を拡充します。

■教育の充実…学校教育においては、平成29年度に小学校に入学する児童の新入学を祝い、保護者の経済的負担軽減と町内事業所の活性化の視点も踏まえ、新入学児童ランドセル贈呈事業に取り組みます。

学校生活支援員の配置による個々の

児童生徒へのきめ細やかな対応の充実と、教育相談員の配置によるいじめ・不登校の未然防止に努めます。

学校施設の整備は、荒砥小学校の児童数増加及び老朽化対策として大規模改修事業に取り組みます。

学校給食においては、共同調理場の調理・配送等業務を民間業者に委託し、地産地消に努めながら、安全安心でおいしい給食を提供します。

■白鷹人(しらたかびと)の育成…荒砥高校については、新入生応援事業や介護職員初任者研修、教育支援員の配置等により支援を行います。また、白鷹高等専修学校の教育体制充実に向け、置賜管内各市町と連携しながら支援します。

生涯学習については、平成29年度から5か年計画となる白鷹町生涯学習振興計画を新たに策定するとともに、白鷹学講座や放課後子ども教室の開催や家庭教育推進事業などに取り組みます。

生涯スポーツについては、白鷹町武道館の供用を開始するとともに、東陽グラウンド駐車場整備事業に向けた用地の先行取得を行います。全国高等学校総合体育大会女子ソフトボール競技の開催に向けて、会場を改修します。

文化財の保護・伝承については、国の重要文化財である観音寺観音堂の屋根改修を支援してまいります。

芸術文化については、芸術祭の開催や、文化交流センターあゆーむと連携し、「梅津五郎芸術賞」第2回全国絵画公募展を開催します。

図書館については、新しい複合施設でのサービス提供のあり方等について検討します。

青少年国際交流事業や、若者定住Uターン、婚活などの一助となるよう一定の年代が集う学年単位の交流会に對する支援を引き続き行うとともに、出会いの場を創出するため「婚活サポート事業」の拡充を図ります。

2 施策の柱「雇用・産業」

■農業の振興…農業者の経営が安定し、農業が将来にわたり持続可能な産業となるよう「白鷹町農業再生協議会」を中心に、特色ある産地づくりに向けた取り組みを行います。

「農地中間管理事業」は、作成している「人・農地プラン」の話し合いを基に、地域の実情に沿った対応に努めます。

耕作放棄地の解消や耕畜連携の推進、担い手の育成支援については、「白鷹町地域農業活性化センター」を中心に継続して取り組みます。

担い手の育成支援は、「白鷹町新規就農者受入協議会」を中心に、町外からの就農希望者の受入を積極的に推進し、新たに、住宅取得の支援にも取り組みます。

安心で安全な農産物の提供では、「白鷹町食育・地産地消推進計画」に基づき、食育・地産地消の取り組みなどを推進します。

土地改良事業は県営事業を継続実施するほか、「ため池」等の整備、農業・農村の持つ多面的機能を発揮する「日本型直接支払制度」の活用を進めます。

■森林・林業の再生…「育てる林業」から「使う林業」への転換を図るべく、「白鷹町森林・林業再生協議会」を中心に関係事業者と連携して事業を実施

します。

基盤整備では、「基幹林道白鷹東部線」の開工を進め、既存林道の災害復旧と継続的な維持管理を行います。

森林境界の明確化や松くい虫防除事業、みどり環境交付金事業による住民参加型の森林整備・交流事業にも取り組んでまいります。

■地域産業の振興…白鷹サテライトオフィスを有効に活用し、受注拡大の支援を図り、雇用の確保に努めます。中小企業技術者養成事業や企業立地促進事業、企業誘致活動に取り組みます。また、新規学卒者やUターン希望者への就職支援を行う人材確保対策事業を継続します。

商業については、新たに買い物困難者への対応の調査・検討を行うとともに、商工会が実施する商業活性化促進事業や建築需要促進事業を支援します。

観光交流については、「日本の紅(あか)をつくる町の推進」を重点施策と位置付け「紅花まつり」「紅花color's」の開催、首都圏や仙台圏エージェントへのプロモーションの実施、紅花摘み体験や見て楽しむ観光紅花畑の整備、紅花生などの支援を継続し、誘客促進を目指します。

「やまがた花回廊キャンペーン」や、最上川・幻の左荒線を核とした白鷹・朝日・大江3町による広域観光、農村体験を中心とした教育旅行受け入れに力を入れ、交流を広げます。

産業の連携については、産業振興戦略会議を中心に6次産業化への取り組みについて支援を行います。また「S

雇用・産業

H I R A T A K A R E D (シラタカレッド)の商品づくりを支援し、情報発信にも取り組みます。農工商観連携を推進する白鷹町産業フェアを開催します。

■環境保全、エネルギー施策：環境保全の取り組みは、環境保全、環境美化、環境教育活動などに携わる団体や事業者と情報交換を行いながら、持続可能な美しいまちづくりに向け取り組みます。太陽光発電設備に対する補助や、ペレットストーブや薪ストーブの購入に対する補助を継続します。

3 施策の柱「地域」

■コミュニティセンターを核とした地域づくり：昨年4月からコミュニティセンターがスタートし、地域の課題やその解決方法などについて議論を重ねていただき、新たな取り組みも出てきています。地域おこし協力隊の増員なども含め支援してまいります。

■定住条件の充実：道路交通網の整備については、主要地方道長井白鷹線新荒砥橋架替工事の下部工が平成27年度に着工されました。

土砂災害対策では、急傾斜地崩壊対策事業及び平成25年、26年7月豪雨により法面崩落が発生した地区の復旧を図るため、急傾斜砂防自然災害防止事業を推進します。

町道については、谷町八ヶ森線の歩道整備に取り組むほか、維持関係では除雪経費を見込むとともに、道路及び橋梁の維持補修を実施します。

地籍調査事業は、萩野地区の地籍調査を実施します。

住宅施策として木造住宅の耐震化や

住宅リフォームに対し支援を行い、「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト及びすまいる住まい！若者定住サポート事業を実施します。

空き家対策については、空き家の実態調査、対策協議会の設置、危険空き家の除去について支援をします。

下水道事業、農業集落排水事業では、水洗化率の向上を図るとともに、終末処理場の改築更新、鮎貝中継ポンプ場及び周辺管渠の移設工事を進めます。

水道事業では、公営企業の健全運営に努め、老朽化した配水管布設工事等を実施します。

地域公共交通については、デマンド型乗合タクシーと住民混乗型スクールバスを継続運行します。また、フラワー長井線の経営改善に向けた支援を、県及び沿線2市2町が連携して取り組みます。

本町への人の流れをつくるために、移住相談窓口の設置や情報発信などふるさと移住応援プログラムを実施します。

■保健・医療・福祉の充実：第6期介護保険事業計画に基づき、介護老人保健施設「認知症専門棟」建設への融資支援を行います。高齢者の保健サービスや生活支援サービスなどを把握するため、生活全般に関するニーズ調査を実施します。昨年度に引き続き臨時福祉給付金事業を実施します。

介護保険事業では、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築や認知症に対する支援、元気な高齢者の社会参加の促進、介護予防及び介護が必要な方へのサービスの提供に取り組みます。平成29年度開

始の介護予防・日常生活支援総合事業実施に向け、介護予防教室モデル事業を実施します。

障がい者福祉については、人工透析通院交通費助成事業の拡充を図り通院費用の負担軽減を行います。

健康づくり事業では、第2次健康増進計画に基づき、生活習慣病予防と健康寿命の延伸に取り組みます。

各種検診については、新たに「子ども健康づくり健診」を実施するとともに、健診や健康づくりの取り組みに応じてポイントが加算され、特典が受けられる「しらたか健(けん)紅(こう)マイルレージ事業」を実施し、健康づくりへの意識向上を目指します。

母子保健事業では、妊婦健診や乳幼児健診での発達相談及びマタニティクラス開催事業の拡充を図ります。

病院事業については、医療機器を更新するとともに、医療用画像ファイリングシステムの更新や入院環境の整備を行い、医療サービスの向上を図ります。

■安全・安心の確保：地域防災力の向上については、消防団と自主防災組織との連携を図るとともに、自主防災組織の防災訓練等の防災活動に対する支援に努めます。

4 施策の柱「防災」

防災基盤の整備については、西置賜行政組合消防署白鷹分署の整備に対して建設費を負担するとともに、災害時の防災拠点として活用を予定する防災センター、図書館及び庁舎の整備は、まちづくり複合施設整備事業として実施設計等を行います。

また、消防用緊急車両の配備や有蓋貯水槽、消火栓など消防施設の整備を行います。多積雪地区に対しては、除排雪資機材の整備支援を行います。交通安全対策については、路面表示やカーブミラーなどの整備、交通安全教室の開催や街頭啓発活動の実施などに取り組みます。

防犯活動においては、防犯パトロール活動や通学路点検、防犯灯の設置など安全で安心なまちづくりを進めます。

5 行財政改革の推進

第5次行財政改革大綱の着実な実施と、効率的・効果的な行政運営のための組織づくり、人づくりに努めます。公共施設の維持管理、跡地活用に向け、公共施設等総合管理計画を策定します。

また、公共施設の跡地利用は、旧西中学校は社会福祉施設用地として、旧鷹山小学校は障がい者の就労継続支援事業及び放課後等デイサービス事業提供施設として活用します。両施設とも雇用創出が期待され、公益的な役割を果たします。



総務費

12億5,151万円（前年度比+25.2%）
→町民一人あたり8万5,567円

デマンド型交通運行事業	1,429万円
フラワー長井線対策費	1,651万円
ふるさと移住応援プログラム	200万円
荒砥高等学校活性化事業	630万円
地方創生戦略推進事業	39万円
空き家対策事業	186万円
青少年国際交流事業	576万円
地域おこし協力隊事業	3,131万円
地区コミュニティセンター費	8,905万円
まちづくり複合施設整備事業	1億7,017万円

民生費

20億4,780万円（前年度比+5.6%）
→町民一人あたり14万11円

臨時福祉給付金等給付事業	1,859万円
障害者自立支援給付事業	2億8,533万円
人工透析通院交通費助成事業	139万円
介護老人保健施設建設事業(地域総合整備資金貸付事業)	1億1,600万円
しらか元気っ子事業	2,704万円
多子世帯子育て応援事業	1,783万円
すこやか鮎っ子養育事業	20万円
婚活サポート事業	233万円
白鷹子育て応援事業	361万円
放課後児童健全育成事業	2,670万円

衛生費

4億9,262万円（前年度比▲18.2%）
→町民一人あたり3万3,681円

人間ドック事業	1,850万円
しらか健紅マイレージ事業	22万円
妊婦健康診査事業	915万円
ニコニコマタニティライフ応援事業	300万円
特定不妊治療費助成事業	110万円
再生可能エネルギー推進事業	150万円

農林水産業費

6億8,006万円（前年度比+9.3%）
→町民一人あたり4万6,497円

中山間地域水田農業活性化事業	682万円
戦略的園芸産地拡大支援事業	1,528万円
農業基盤整備促進事業	1,400万円
川戸・金剛地区ため池整備事業	560万円
萩野地区農地環境整備事業	2,413万円
五反田・上の台地区緊急農村防災対策事業	450万円
新規就農総合支援事業	2,106万円
地域農業活性化センター推進事業	156万円
森林・林業再生事業	100万円
森林・林業再生基盤づくり交付金事業	1億30万円

商工費

1億7,772万円（前年度比▲21.3%）
→町民一人あたり1万2,151円

専門家派遣支援事業	160万円
買い物環境調査事業	30万円
日本の紅(あか)をつくる町推進事業	36万円
観光拠点施設連携推進事業	742万円
商業活性化促進事業	300万円
建築需要促進事業	500万円
農工商観連携推進事業	422万円
6次産業化支援事業	201万円
白鷹サテライトオフィス設置事業	417万円

土木費

7億2,275万円（前年度比▲2.1%）
→町民一人あたり4万9,415円

安全対策事業(町道・橋梁)	5,295万円
除雪機整備事業	452万円
道路改良事業	1億756万円
「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト	355万円
住宅耐震化促進事業	1,505万円
すまいる住まい！若者定住サポート事業	1,390万円

消防費

3億3,759万円（前年度比▲3.3%）
→町民一人あたり2万3,082円

消防用緊急車両購入事業	765万円
防火水槽新設事業	990万円
消火栓設置事業	273万円
災害に強い地域づくり支援事業	220万円
地域防災活動強化支援事業	161万円

教育費

8億8,073万円（前年度比▲16.8%）
→町民一人あたり6万217円

学校生活支援員配置事業	1,736万円
新入学児童ランドセル贈呈事業	403万円
スクールバス車庫整備事業	9,987万円
荒砥小学校大規模改修事業	5,271万円
学校給食調理等業務委託事業	6,063万円
放課後子どもプラン推進事業	145万円
学校支援地域本部事業	152万円
こども芸術文化活動事業	50万円
梅津五郎記念事業	50万円
平成29年度全国高校総体開催準備事業	55万円
ソフトボール場・野球場改修事業	1億7,868万円

公債費

8億3,011万円（前年度比+4.8%）
→町民一人あたり5万6,756円

その他

2億3,611万円（前年度比▲23.6%）
→町民一人あたり1万6,143円

議会費	9,760万円
労働費	2,701万円
災害復旧費(豪雨災害復旧対応等)	1億80万円
諸支出金	70万円
予備費	1,000万円

国の補正予算に対応した主な事業
(平成27年度明許繰越事業)

荒砥小学校大規模改修事業	1億8,000万円
フラワー長井線沿線「稼ぐカ」創造事業	1,950万円
地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	2,414万円
子ども子育て支援システム改修事業	103万円
地域コミュニティ共創プロジェクト事業	1,650万円
年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業	5,686万円
担い手確保・経営強化支援事業	2,459万円
「日本の紅をつくる町」連携推進事業	3,050万円

平成28年度

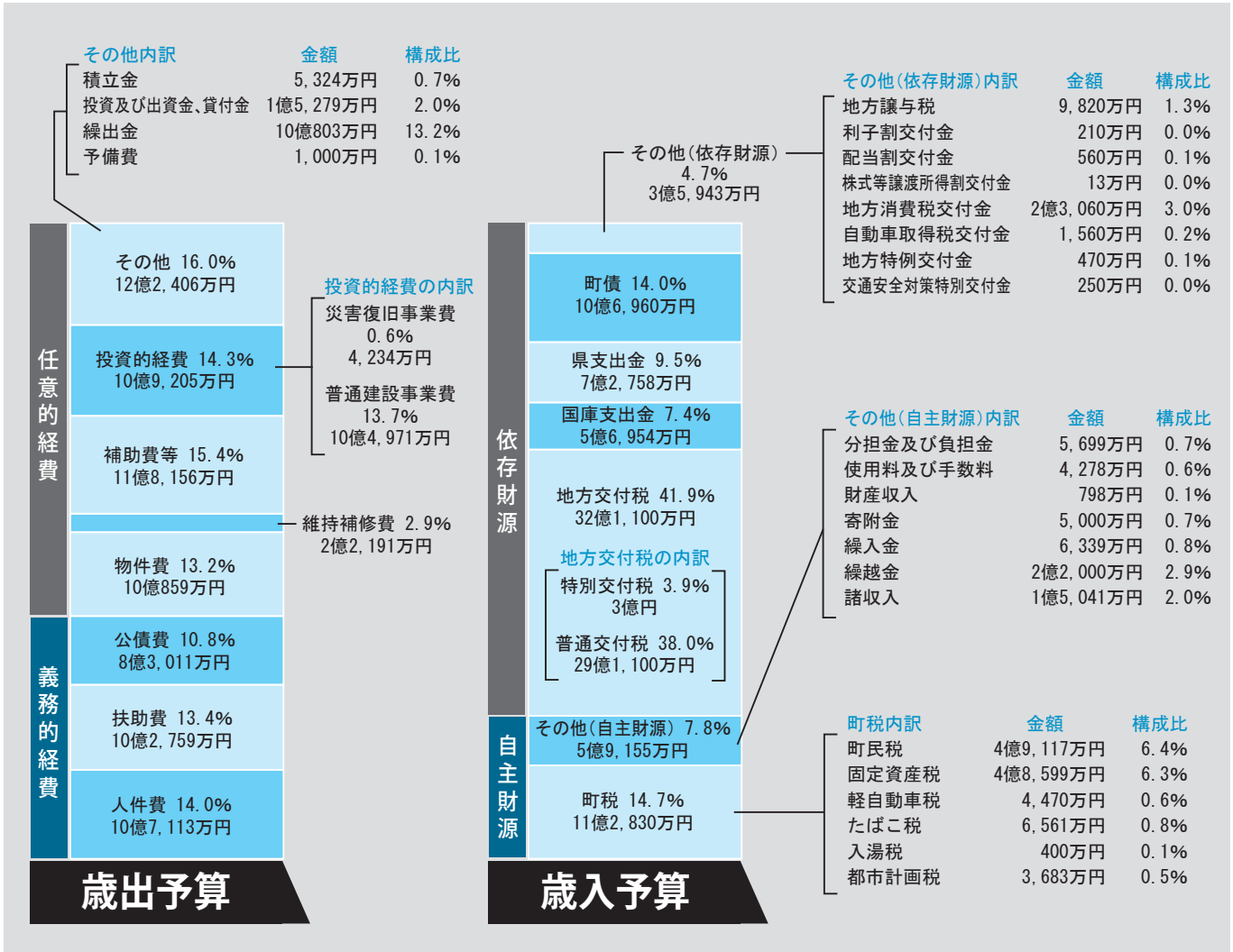
一般会計 予算

総額 76億5,700万円

(前年度比0.3%増)



町民一人あたりで見ると52万3,520円



各会計予算を前年度と比較すると

会計名	平成28年度予算額(A)	平成27年度予算額(B)	比較			
			(A) - (B)	伸率		
一般会計	76億5,700万円	76億3,700万円	2,000万円	0.3%		
特別会計	十王財産区	42万円	50万円	▲8万円	▲16.0%	
	下水道	7億4,883万円	6億5,393万円	9,490万円	14.5%	
	国民健康保険	18億4,999万円	18億2,273万円	2,726万円	1.5%	
	農業集落排水	1億6,519万円	1億6,173万円	346万円	2.1%	
	介護保険	16億3,798万円	15億7,712万円	6,086万円	3.9%	
	後期高齢者医療	1億3,638万円	1億3,636万円	2万円	0.0%	
事業会計	水道	収益的支出	3億275万円	3億340万円	▲65万円	▲0.2%
		資本的支出	1億3,279万円	1億2,226万円	1,053万円	8.6%
	病院	収益的支出	11億7,525万円	11億8,267万円	▲742万円	▲0.6%
		資本的支出	1億2,622万円	1億2,338万円	284万円	2.3%
	訪問看護ステーション	収益的支出	3,567万円	3,774万円	▲207万円	▲5.5%
		資本的支出	0万円	150万円	▲150万円	皆減
合計	139億6,847万円	137億6,032万円	2億815万円	1.5%		

※万円未満は端数を整理しています。
※比較の「▲」は減少を表しています。

平成28年度白鷹町職員体制

(4月1日付 全職員)

※太字は異動者、(兼)は兼務、(併)は併任、**新**は新規採用職員

町長 佐藤 誠七
副町長 横澤 浩
教育長 沼澤 政幸

企画政策課

課長 湯澤 政利
企画主幹 永野 徹
係長 **【企画調整係】** 片山 正弘
主事 金子 秀人
主事 小林 葵
主事 **【コミュニティ推進係】** 菅原 保文
係長 菅原 保文
主任 後藤 由香

総務課

課長 松野 芳郎
課長補佐 長岡 聡
係長(兼) **【総務係】** 長岡 聡
主任 高田 咲子
主任(併) 高橋 朋代
主任(併) 小形 守
主事 沼澤 晃菜
主事 **【財政係】** 小林 裕
主事 中川 拓也
主事 小口 将太
係長 **【防災管財係】** 黒澤 和幸
主事 高橋 裕東
主任(兼) 大滝 康博
課付課長 菅原 護
課付課長 **【西置賜行政組合派遣】** 保育主査 鈴木 智子
保育主査 佐藤 敦子
課付係長 **【社会福祉協議会派遣】** 鈴木 秀昭
課付主事 **【林野庁派遣】** 小谷部 哲
課付主事 **【山形県6次産業推進課派遣】**

町民課

課長 中村 裕之
課長補佐 衣袋 則子
係長(兼) **【戸籍年金係】** 衣袋 則子
主任 小笠原 紀子
主任 川田 陽子
主任 田代 裕美
主任 木村 真弓
主事 五十嵐 安世

税務出納課

係長(兼) **【町民税係】** 本木 修
主任 菅間 伸子
主任 鎌倉 裕美
主任 黒澤 淳子
主事 布川 和浩
係長 **【資産税係】** 川部 茂樹
主事 山口 顕
主事 **【収納係】** 岩澤 惇平
主事(兼) 庄司 義徳
主任 大滝 真実
係長 **【出納係】** 佐藤 順智
主事 安達 桂子

企画政策課

係長 **【複合施設整備係】** 加藤 和芳
主任技師(兼) 小関源四郎
主任 村上 博之
係長 **【情報係】** 芳賀 敦子
主任 橋本こずえ
主事 手塚雄一朗

健康福祉課

課長 齋藤 春美
課長補佐 高橋 浩之
係長 **【福祉係】** 田中由美子
主任 大瀧 陽子
主任 村上 久美
主任(兼) **【子育て支援係】** 高橋 浩之
指導保育士(兼) 布施とも子
主任(兼) 紺野久美子
主任 遠藤由可理
主事 大滝さおり
係長 **【介護保険係】** 高橋 眞澄
主任 紺野久美子
主任 五十嵐麻里子
係長 **【健康推進係】** 高橋 眞弘
主任 木口 祐里
主任 榎村 薫
主任 大木 陽子
保健師 大竹 恵
保健師 穴戸 茉耶
係長 **【地域包括支援センター係】** 永沢 照美
主任 海老名まゆみ
主任 菅原 美樹

町民課

係長 **【国保医療係】** 菊地 るり
主任 板垣 未夏
主任 青木ひろみ
主任 鑑 典子
主事 佐々木まどか
係長 **【くらし環境係】** 高田 博
主査 鈴木 直子
主事 橋本 大地
主事 **【町民生活相談センター】** センター長兼 中村 裕之
セネター長兼 衣袋 則子
セネター次長兼

産業振興課

課長 齋藤 重雄
主任 菅間 直浩
主任 大木 健一
課長補佐(兼) **【農林主幹】** 菅間 直浩
課長補佐(兼) **【農業・農村担当】** 大木 健一
課長補佐(兼) **【森林担当】** 矢萩 洋平
課長補佐(兼) **【商工観光担当】** 吉村 秀昭
主任 今野 友博
主任 小川 直也
主任 広川 悠太
主任(兼) **【農林整備係】** 松下 貴洋
主任 小形 峰樹
主任(兼) **【森林整備係】** 矢萩 洋平
主任 後藤 尚道
主任(兼) **【農工振興係】** 大滝 康博
主任 平井 正秋
主任 新野健太郎
係長 **【観光交流係】** 大瀧 勇祐

健康福祉課

主任 齋藤 春美
主任 高橋 一三
主任(兼) **【健康福祉センター】** 高橋 春美
主任(兼) **【地域包括支援センター】** 齋藤 春美
主任(兼) **【ひがしね保育園】** 布施とも子
主任 川井 とも
主任 今野 悦子
主任 橋本三千子
主任 高橋 和子
主任 齋藤 重雄
主任 菅間 直浩
主任 大木 健一
主任 矢萩 洋平
主任 吉村 秀昭
主任 今野 友博
主任 小川 直也
主任 広川 悠太
主任(兼) **【農林整備係】** 松下 貴洋
主任 小形 峰樹
主任(兼) **【森林整備係】** 矢萩 洋平
主任 後藤 尚道
主任(兼) **【農工振興係】** 大滝 康博
主任 平井 正秋
主任 新野健太郎
主任 大瀧 勇祐

議会議務局

事務局長 樋口 浩
係長(併) **【議事係】** 橋本 達也
主任 佐藤 圭子

建設水道課

主任 須田 瞳
主任 小林 詩乃
主任(兼) **【統括検査員】** 今野 秀一
主任(兼) **【水道主幹(併)】** 松野 芳郎
課長補佐(兼) **【建設担当】** 鈴木 克仁
課長補佐(兼) **【上下水道担当】** 佐藤 雅志
主任 橋本 秀和
主任 高橋 綾子
主任 関 宏道
主任 竹田 智洋
主任(兼) **【土木係】** 矢萩 重彦
主任 丹野 和彦
主任 小関源四郎
主任 荒生 隼一
主任 大滝 康博
主任(兼) **【都市計画係】** 鈴木 克仁
主任 丹野 和彦
主任(兼) **【水道係】** 長澤三千夫
主任 小口 豊仁
主任 矢羽木 学
主任 村上 利晴
主任 齋藤由加里
主任(兼) **【下水道工務係】** 佐藤 雅志
技師 菅 雅仁

教育委員会

教育次長 菅原 良教
 次長補佐(学校教育担当) 菊地 智
〔新次長補佐(指導担当)〕 新野 文俊
 次長補佐(生涯学習文化担当) 芳賀 和則
 指導主事(兼) 新野 文俊
〔学校教育係〕 梅津 友宏
 主事 大塚 広子
 主事 齋藤 彩香
〔荒砥小学校〕 齋藤 彩香
 業務技術員 川村 宗一
〔白鷹中学校〕 齋藤 彩香
 業務技術員 高谷 剛司
〔生涯学習・文化振興係〕 齋藤 久美子

農業委員会事務局

事務局長(併) 菅間 直浩
 事務局次長補佐(併) 大木 健一
〔農地調整係〕 大滝 敏広
 主任 竹田雅紀子

監査委員事務局

事務局長(併) 樋口 浩
 係長 橋本 達也
 主任(併) 佐藤 圭子

選挙管理委員会事務局

書記長(併) 松野 芳郎
 書記長補佐(併) 長岡 聡
 書記(併) 小林 裕
 書記(併) 黒澤 和幸
 書記(併) 高田 咲子
 書記(併) 高橋 朋代
 書記(併) 小形 守
 書記(併) 中川 拓也
 書記(併) 小口 将太
 書記(併) 高橋 裕東
 書記(併) 沼澤 晃菜

町立病院

病院事業管理者 高橋 一三三
 院長(兼) 高橋 一三三
 副院長 藤島 丈
 副院長 柴田 裕次
〔診療科〕
 内科医長(兼) 柴田 裕次
 外科医長 木村 真五
 内科医師(嘱託) 若澤 公徳
〔在宅支援室〕 高橋 一三三
 室長(兼) 高橋 一三三
 副室長(兼) 藤島 丈
 医師(兼) 木村 真五
 主任看護師 中野 緑
〔医療技術部〕 小笠原 強
 技術主幹 小笠原 強
〔薬剤科〕 海老名純子

教育委員会

主任 竹田 美紀
 主任 長谷川 清美
〔生涯スポーツ係〕 芳賀 和則
 係長(兼) 芳賀 和則
 主事 小関 見
 主事 佐藤 美咲
〔就業構造改善センター〕 菅原 良教
 所長(兼) 菅原 良教
 所長補佐(兼) 芳賀 和則
〔中央公民館〕 菅原 良教
 館長(兼) 菅原 良教
〔庶務係〕 齋藤 久美子
 係長(兼) 齋藤 久美子
 主任(兼) 長谷川 清美
〔図書館管理係〕 齋藤 久美子
 係長(兼) 齋藤 久美子
 主任(兼) 竹田 美紀
〔学校給食共同調理場〕 菅原 良教
 所長(兼) 菅原 良教
 所長補佐(兼) 菊地 智
〔管理係〕 船山 一浩

町立病院

薬剤師 熊谷 岳仁
〔検査科〕 加藤 裕之
 室長 長岡さとみ
〔診療放射線科〕 小笠原 強
 室長(兼) 小笠原 強
 放射線技師 齋藤 清人
〔リハビリテーション科〕 金田 雅子
 理学療法士 小平 英恵
 理学療法士 遠藤 美菜子
〔新 作業療法士〕 遠藤 美菜子
〔栄養科〕 大貫 由佳子
 副室長 大貫 由佳子
〔看護部〕 樋口 昌子
 総看護師長 樋口 昌子
〔外来係〕 伊藤 加代子
 看護師長 伊藤 加代子
 看護師 竹田 美喜子
 看護師 齋藤 麻唯
 看護師 伊藤 忍
 准看護師 布施 咲子
〔病棟係〕 副田 恵美
 看護師長 副田 恵美
 主任看護師 兒玉 恵美
 主任看護師 五十嵐 美香
 主任看護師 渡部 理恵
 主任看護師 佐藤 朝美
 伊藤 信子
 三上 悦子
 鈴木 万理子
 平井 育子
 色摩 純子
 大滝 佳代子
 平田 美帆
 安彦 真紀
 齋藤 恵
 遠藤 彩子
 青木 瞳
 古口 絵里子
 小川 瞳
 梅津 清香
 看護師 奥山 咲子
 看護師 佐藤 純平
 看護師 小口 希
 看護師 坂田 智美
〔新 看護師〕 信夫 幸子
〔新 看護師〕 舟越 由香
〔事務局〕 渡部 町子
 事務局次長(兼) 総務係長 鈴木 秀一
〔訪問看護ステーション〕 菅原 芳子
 主任看護師 菅原 芳子
 看護師 清野 文恵

町立病院

●各分団消防係
 第1分団 小口 将太
 第2分団 布川 和浩
 第3分団 広川 悠太
 第4分団 小関 見
 第5分団 新野 健太郎
〔財産区書記〕 大瀧 陽子
 十王 小林 詩乃
 滝野 安達 桂子
 萩野 小川 直也
 中山 大木 健一
 浅立 村上 利晴
 畔藤 田代 裕美
〔災害対策本部地区担当職員〕 木口 祐里
 蚕桑地区 佐藤 美咲
 鮎貝地区 竹田雅紀子
 荒砥地区 齋藤由加里
 十王地区 菅間 伸子
 鷹山地区 菅原 美樹
 東根地区 小林 詩乃
 大滝 真実
 田中由美子
 田代 裕美

退職者(平成28年3月31日付)
 建設水道課長補佐 元木 康仁
 教育委員会指導主事 海老名智樹
 健康福祉課子育て支援係保育主査 金田 範子
 学校給食共同調理場業務係 青木 俊雄
 ボイラー技工士兼業務技術員 大道寺 妙
 町立病院技術主幹 金子 陽子
 町立病院看護師長 海谷 郁子
 町立病院看護師 左右田加代子

新 平成28年度採用職員



岩澤 惇平
税務出納課
資産税係



沼澤 晃菜
総務課
総務係



五十嵐安世
町民課
戸籍年金係



新野 文俊
教育委員会
次長補佐兼指導主事

役場各課・係業務のご案内

各課・係の業務の概要などを掲載しています。お問い合わせや役場などを訪れる際の参考にしてください。

	課名	係名	業務概要	電話番号	
本庁舎1階	町民課	戸籍年金係	戸籍の届け、住民票、印鑑登録、諸証明、国民年金に関すること	85-6129	
		国保医療係	国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療の医療費・医療証、しらかた元気っ子事業の医療費に関すること	85-6130	
		くらし環境係	ごみのこと、環境、公害、斎場、犬の登録、生活相談、交通安全、防犯に関すること【町民生活相談センター】	85-6131	
	税務出納課	町民税係	町税や国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、軽自動車（白鷹ナンバー）の登録・廃止に関すること	85-6132	
		資産税係	固定資産税、固定資産課税台帳・公図の整備保管に関すること	85-6133	
		収納係	各種税及び保険料などの収納管理や滞納処分などに関すること	85-6106	
		出納係	町公金の支払い、受け取りに関すること	85-6134	
2階	総務課	総務係	区长町内長届け、文書配布、情報公開・個人情報保護、人事に関すること	85-6120	
		財政係	財政計画や予算の編成、管理に関すること	85-6124	
		防災管財係	消防、防災、財産の取得・管理に関すること	85-6122	
	選挙管理委員会事務局		選挙の管理や選挙啓発活動の推進に関すること	85-6120	
	企画政策課	企画調整係	フラワー長井線、デマンド交通、ふるさと応援制度、町政運営の総合企画調整、青少年国際交流事業に関すること	85-6123	
		コミュニティ推進係	まちづくり助成事業、コミュニティセンター、空き家対策、地域おこし協力隊、まちづくり出前講座に関すること	87-0830	
		複合施設整備係	防災センター・図書館・庁舎などの複合施設の整備に関すること	87-0830	
		情報係	広報広聴、情報システム、地域情報、各種統計に関すること	85-6121	
	産業振興課	農業振興係	農政の総合計画と農業振興対策に関すること 白鷹町農業再生協議会（地域農業活性化センター）に関すること	85-6107	
		農村整備係	農地・農業用施設整備や日本型直接支払制度に関すること	85-6125	
		森林整備係	林業振興、森林整備に関すること	85-6125	
		商工振興係	商工業の振興、関係団体の支援、労働、雇用対策、6次産業化に関すること	85-6136	
		観光交流係	観光物産の振興、グリーン・ツーリズム、交流の促進に関すること	85-6126	
	農業委員会事務局	農地調整係	農地法による許可申請や農業者年金、農業委員会の会議などに関すること	85-6128	
	3階	議会事務局	議事係	議会の本会議の議事や委員会に関すること	85-6135
	分庁舎	建設水道課	管理係	工事入札及び契約、町営住宅の管理、住宅支援に関すること	85-6140
			用地係	道路用地等の買収補償、地籍調査に関すること	85-6139
土木係			道路、河川などの工事、調査、測量、設計、維持管理に関すること	85-6142	
都市計画係			都市計画や都市公園の維持管理に関すること	85-6142	
水道係			水道事業や料金の納付、水道閉開栓等に関すること	85-6137	
水道工務係			浄水場管理や取水、浄水、配水等に関すること	85-6137	
下水道係			下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽に関すること	85-6138	
下水道工務係			下水道事業や農業集落排水事業、合併処理浄化槽の計画及び設計工事に関すること	85-6138	
中央公民館	教育委員会	学校教育係	学校教育、学校施設管理、教育相談等に関すること	85-6144	
		生涯学習・文化振興係	生涯学習の推進、その他社会教育機関に関すること	85-6146	
		生涯スポーツ係	生涯スポーツの推進、スポーツ施設管理に関すること	85-6147	
		中央公民館庶務係	中央公民館に関すること	85-6143	
		学校給食共同調理場	学校給食の調理などの業務に関すること	85-3136	
健康福祉センター	健康福祉課	福祉係	高齢者福祉や障がい者福祉、民生・児童委員に関すること	86-0111	
		子育て支援係	子育て支援、児童手当、保育園・こども園、婚活支援に関すること	86-0212	
		介護保険係	介護保険に関すること	86-0213	
		地域包括支援センター係	介護に関する相談、高齢者の保健福祉に関すること	86-0112	
		健康推進係	母子保健、各種検診、予防接種、健康づくりに関すること	86-0210	
病院	町立病院		入院・外来・救急・人間ドック・レディース健診・予防接種など	85-2155	
	訪問看護ステーション		訪問看護、ケアプラン作成など	86-0123	

白鷹町立病院の診療体制をお知らせします

■ 常勤医師

事業管理者兼院長 高橋 一二三
 副 院 長 藤島 丈
 副院長兼内科医長 柴田 裕次
 外 科 医 長 木村 真五
 内 科 医 師 芦澤 公德



■ 外来診察予定表

	月	火	水	木	金
内 科	高橋一二三	柴田 裕次	西山 悟史 (山大医師)	高橋一二三	岩山 忠輝 (山大医師)
内科内視鏡	柴田 裕次	牧野 直彦 (山大医師)	柴田 裕次	柴田 裕次	
外 科	浜崎 安純 (山大医師)	藤島 丈	大泉 弘幸 (山大医師)	藤島 丈	木村 真五
整形外科			鶴田 大作 (山大医師)		丸山 真博 (山大医師)
婦 人 科		川越 淳 (山大医師)		提 誠司 (山大医師)	
皮 膚 科				川口 雅一 (山大医師)	
人間ドック 健 診	芦澤 公德	芦澤 公德	芦澤 公德	芦澤 公德	



受付時間

受付機…午前7時30分～11時30分
 窓 口…午前8時30分～11時30分

※皮膚科は午後3時30分まで（午後からの診察になります）
 ※救急医療は休日なども含めて24時間行っています。
 ※医師は変更になることがあります。

■ 禁煙外来

禁煙のための診療を行っています。電話で予約してください。

■ レディース検診

Aコース：乳がん検診（マンモグラフィー）
 骨密度検査
 Bコース：子宮がん検診、卵巣腫瘍検査
 ※日程や料金等の詳細はお問い合わせください。

他にも、町等の委託を受け、各種検診を実施しています。詳細はお問い合わせください。

「よろしくお願いたします」

町立病院新規採用職員



舟越 由香
病棟看護師



信夫 幸子
病棟看護師



遠藤美菜子
作業療法士

教育長に沼澤政幸氏が就任 — 教育委員会の構成が変わりました —



教育長 沼澤 政幸

就任あいさつ

新教育委員会制度における教育長という大役を拝命し、重責に身も心も震える思いでございます。

町民の皆様方からご指導、ご理解を賜りながら「学び、集い、笑顔輝く白鷹人」の育成に向けて、教育委員会委員及び事務局職員と共に尽力して参ります。一人ひとりの子どもたちの良さを伸ばす学校教育の実現を目指します。町民の皆様方が生きがいを持つことができる生涯学習・芸術文化・生涯スポーツの振興に精一杯取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。



教育委員(新任)
江口西美子 さん



教育委員(新任)
向田 俊一 さん

■教育委員会新体制

- 教育長 沼澤 政幸 (箕和田)
- 委員 向田 俊一 (広野) 【新任】
- 委員 船山 嘉実 (鮎貝)
- 委員 竹田 恵美 (荒砥乙)
- 委員 江口西美子 (山口) 【新任】

白鷹人育成事業地域おこし協力隊合同報告会を開催

3月26日、地域活性化に向けた人材育成や後継者育成を目指す「白鷹人育成事業」の事業報告会と、地域おこし協力隊の活動報告会が産業センターで開催されました。

事業報告では、はじめに町商工会青年部が、平成25年度から27年度までにご当地キャラクターのべにたかちゃんとともに白鷹町をPRしてきた3年間の活動内容を報告。続いて、荒砥高校と白鷹中学校の生徒が「青少年国際交流事業」でオーストラリアを訪問



商工会青年部による3年間の活動報告

地域の若者や、移住者による新しい活動や考えに、町内外から公聴に集まった約80人の来場者は、メモを取りながら真剣に耳を傾けていました。

し、学んだこと、感じたことなどを報告すると、客席から生徒たちに対して次々に質問が投げかけられました。そして最後に、昨年度から白鷹町で活動している、地域おこし協力隊の石井紀子さんと遠藤真弓さんが、平成27年度の活動報告と28年度の活動に向けて思い、さらには将来的なビジョンを述べました。



客席からの質問に答える荒砥高校と白鷹中学校の生徒たち

白鷹町は『紅花』をふるさと名物として応援します

3月29日、町は『紅花』をふるさと名物として応援する「ふるさと名物応援宣言」を行いました。

「ふるさと名物応援宣言」は、市町村において、地域を挙げて支援を行なう「ふるさと名物」を特定し、積極的な情報発信をしていくもの。町では、生産量日本一である紅花をふるさと名物として宣言し、町内外へ情報をつくる町」として、紅花生産者への支援、紅花の商品開発、ブランド化等への環境整備を進め、交流人口の増大を図ります。

パレス松風で行われた記者会見には紅花娘が初登場し、佐藤町長が「今後も日本一の紅花生産地であるために、作付面積の



紅花染めの手ぬぐいをかぶり、かすりに前掛け、たすき掛け姿の紅花娘。白鷹紅花まつりなどに合わせ、衣装を着ての体験イベント等を検討していく



紅花入りの深山和紙で作られた行灯(あんどん)。町内の飲食店などに飾られ、「日本の紅(あか)をつくる町」をアピールしていく

維持、生産者への支援、紅花生産者の新規開拓などに力を入れ、より多くのお客様に訪れていただける町を目指し、『紅花』をふるさと名物として応援していく」と宣言。

「生産」と「観光」を両輪とし、紅花産業を柱にした地域おこしが加速していきます。

町に新たな体育施設

白鷹町民武道館が完成



平成26年9月より敷地造成工事に着手し、平成27年6月に武道館建築及びその外構整備に取り組んできた白鷹町民武道館が、3月23日に完成しました。

施設は鉄筋コンクリート造の平屋建てで、延べ床面積906㎡。武道場2面のほか、談話室2部屋、トレーニング室、管理室などを備えています。

3月24日には武道館の完成を祝う竣工式が行われ、町関係者や設計・施工業者など約50人が出席。安全祈願に続いて各関係者への感謝状贈呈、町柔道会と町剣友会による演舞が披露されました。



1. 真新しい施設に、練習する手にも力が入る 2. 長く安全に使われ続けていくことを祈る



また、式の後には白鷹中学校柔道部員及び剣道部員による使い始めが行われ、白鷹中学校剣道部で副部長を務める五十嵐悠哉くん(荒砥)は「新しい練習環境に気持ちが高まっている」と意気込みました。

**新たな地域おこし協力隊に
小野寺太樹さん、茅野唯さんが着任**

4月1日、白鷹町地域おこし協力隊委嘱状交付式が町長室で行われました。昨年度から協力隊として活動している石井紀子さんと遠藤真弓さん、そして新たに小野寺太樹さん（宮城県気仙沼市出身）と茅野唯さん（大分県竹田市出身）が町長より地域おこし協力隊として委嘱されました。委嘱期間は最大3年間です。

新たに2人を加え、これで4人となった地域おこし協力隊。活動の幅も広がり、これから本格的に地域おこしへ動き出す隊員たちに対し、佐藤町長は「慣れない土地で様々な困難もあると思うが、活力ある町づくりのために新しい力を貸してほしい」と言葉をかけました。今後、



↑右から、石井紀子さん、遠藤真弓さん、小野寺太樹さん、茅野唯さん

小野寺さんと茅野さんは鷹山地区、石井さんと遠藤さんは引き続き蚕桑地区を拠点に活動していきます。

**農業委員に
戸借房子さんが選任**

3月18日付けで白鷹町議会の推薦により、戸借房子さん（中山）が町農業委員に選任されました。



戸借 房子さん
中山 / 議会選任

あいさつ

この度、議会推薦により農業委員に就任しました。

現在、私は地域の方たちと地元の山菜や野菜を加工し、6次産業に励んでいます。

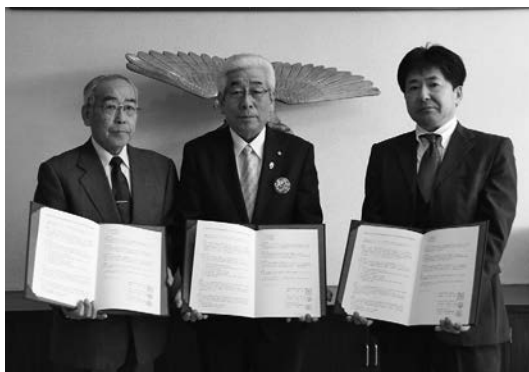
委員として微力ですが、白鷹町農業振興発展に役立つよう活動して参りたいと思います。

どうぞよろしくお申し上げます。

**山形県LPガス協会、同西置賜支部と
災害時応援協定を締結**

町は3月22日、一般社団法人山形LPガス協会（大場正仁会長）及び同会西置賜支部（佐藤光雄支部長）と災害時における応急対策用燃料（液化石油ガス）等の供給応援に関する協定を結びました。

本協定は、町内で地震や風水害が発生した際に、協会が町の要請に応じ、応急対策用燃料としての液化石油ガス及び町内の避難所等で使用する液化石油ガス用燃料器具を供給するもの。協定書には、応援の要請について必要な事項などが盛り込まれています。



**総務省の行政相談委員に
田中恵治さん**



田中 恵治さん（畔藤）

「困ったら一人で悩まず行政相談」

この度、平成28年4月1日付けで総務大臣から田中恵治さんが町担当の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人の業務など、いわゆる役場の業務に対する苦情、要望・意見等の相談を住民の皆様より受け付け、相手機関との間に立って、相手機関の自主的な改善が促されるよう働きかける仕事をしています。

行政相談委員に関するお問い合わせは、総務省山形行政評価事務所行政相談課（☎023-632-13113）まで。

平成28年度 白鷹町子ども芸術文化活動 事業団体を募集します

青少年の健全育成と子どもたちの芸術文化活動への支援及び伝統文化の継承を推進していくため、様々な文化活動を行っている団体に対し、白鷹町芸術文化協会を通して補助金を交付します。

- ▼募集対象(次の全てを満たす団体)
- ・申請時点で設立後1年以上の活動実績があり、白鷹町に居住する子どもが常時2人以上の会員規模の団体(年度始めから新規に活動を開始する団体はご相談ください。)
- ・構成員の半数以上が、白鷹町に居住する子どもである団体
- ・少なくとも月1回以上の練習(活動日)を定め、継続して運営している団体
- ・芸術文化協会に加入し、将来の担い手として、協会の発展に寄与する団体(協会加入会費は無料です。)
- ・国、県、及び町等の他の制度の補助金等の交付を受けていない団体

▼対象となる経費

- ① 報償費(講師謝金)
- ② 旅費(外部講師等の交通費実費等)
- ③ 使用料及び借料(会場使用料、用具借料、衣装借料、町外発表会バス借上げ料等)
- ④ 役員費(団体所有の用具の修理費、用具運搬代、切手代等)
- ⑤ 需用費(消耗品費、印刷製本費等)

▼対象となる事業の例

- ① 展覧会、発表会、演奏会等
- ② 外部講師を招いての活動
- ③ 町外で行われる展覧会、発表会、演奏会等への参加等

▼補助金額

1団体 5万円(下限)～10万円(上限)

▼申請の手続き

- ① 申請 「事業計画書」「収支予算書」などの所定の様式に必要事項を記入のうえ、持参または郵送してください。様式は事務局に備えてあります。町のホームページからもダウンロードできます。ただし、内容が把握できる同様の書類があれば、それをもって所定の様式に代えることができますのでご相談ください。

② 審査 教育委員会と芸術文化協会が審査

会を行い、交付団体及び補助金額を決定します。

▼募集締切 5月31日(火) 事務局必着

■申し込み・問い合わせ

白鷹町芸術文化協会事務局(教育委員会生涯学習・文化振興係) ☎85-6146

一生に一度の思い出を

平成28年度白鷹町成人式

今年度の成人式を次のとおり開催します。
対象の方には7月上旬にあらためてご案内します。郷土を離れている皆さんには、ご家族の方から早めに日程をお知らせください。

- ▶いつ 8月15日(月) 午前10時～
- ▶どこで 産業センター(パワーセンター白鷹)
- ▶対象 平成7年4月2日～
平成8年4月1日生まれの方

※平成22年度東中学校・西中学校卒業者と、平成28年6月1日現在で白鷹町に住民登録されている方には、詳細を往復はがきでご案内します。



●「成人祭」実行委員を募集します

成人式の後には、久しぶりに再会する友人や恩師と語らう「成人祭」が開催されます。

「成人祭」は、成人者の皆さんで構成する実行委員会が自ら企画運営を行います。

現在、実行委員を募集しています。思い出に残る「成人祭」になるよう、ぜひ実行委員にご応募ください。応募の締め切りは5月6日(金)です。

■申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習・文化振興係 ☎85-6146

平成28年度から軽自動車税が変わります。



- 平成28年度から原動機付自転車、軽二輪車、二輪の小型自動車及び小型特殊自動車の税率が引き上げとなります。
- 軽自動車（三輪及び四輪以上）については、平成27年4月1日以降に最初の新規検査を受けるものから新税率が適用されます。
- 軽自動車税においてもグリーン化をすすめる観点から、最初の新規検査から13年を経過した軽自動車（三輪及び四輪以上）については、平成28年度から新税率の20%の重課となります。
- 平成27年度中に最初の新規検査を受けた軽自動車（三輪及び四輪以上）で、環境負荷の小さいものについて、平成28年度の税率を軽減する特例措置「軽自動車のグリーン化特例（軽課）」を適用します。

◎原動機付自転車、二輪車、小型特殊自動車の税額

車種区分		税額（年額）	
		平成27年度まで	平成28年度から
原動機付自転車	50 cc以下	1,000円	2,000円
	50 cc超 90 cc以下	1,200円	2,000円
	90 cc超 125 cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
軽二輪車(125 cc超 250 cc以下)		2,400円	3,600円
二輪の小型自動車(250cc超)		4,000円	6,000円
専ら雪上を走行するもの		2,400円	3,600円
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	1,600円	2,400円
	その他のもの (フォークリフト等)	4,700円	5,900円

◎三輪及び四輪以上の軽自動車の税額

車種区分			税額（年額）			
			(1)	(2)	(3)*	
			現行税率	新税率	重課税率	
軽自動車	三輪		3,100円	3,900円	4,600円	
	四輪以上	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
			自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	貨物用	営業用	3,000円	3,800円	4,500円	
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円	

- (1)平成27年3月31日以前に最初の新規検査を受けた車両で、最初の新規検査から13年を経過するまで適用。
 (2)平成27年4月1日以降に最初の新規検査を受けた車両で、最初の新規検査から13年を経過するまで適用。

- (3)グリーン化をすすめる観点から、最初の新規検査から13年を経過した車両に対し、新税率の概ね1.2倍を適用。（※動力源又は内燃機関の燃料が電気、天然ガス、メタノール、混合メタノール、ガソリン電気併用の軽自動車並びに被けん引車を除く。）
 ※平成15年10月14日以前に最初の新規検査を受けた車両は年までの記載しかいないため、その12月に検査を受けたものとみなすこととなります。（地方税法等の一部を改正する法律改正附則第14条第2項）

【参考】

- ※平成28年度以降、毎年4月1日現在で最初の新規検査より13年を経過したもの。
 ※平成28年度は、最初の新規検査が平成14年以前の車両が重課税率の対象。
 ※平成29年度は、最初の新規検査年月が平成16年3月31日以前の車両が重課税率の対象。
 ※平成30年度は、最初の新規検査年月が平成17年3月31日以前の車両が重課税率の対象。

○グリーン化特例（軽課税率）

平成27年度中(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)に最初の新規検査を受けた車両で、排出ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さいものについて、平成28年度分の軽自動車税を軽減する特例措置を適用。

車種区分			税額（年額）			
			(ア)	(イ)	(ウ)	
			新税率の75%軽減	新税率の50%軽減	新税率の25%軽減	
軽自動車	三輪		1,000円	2,000円	3,000円	
	四輪以上	乗用	営業用	1,800円	3,500円	5,200円
			自家用	2,700円	5,400円	8,100円
	貨物用	営業用	1,000円	1,900円	2,900円	
		自家用	1,300円	2,500円	3,800円	

【対象車】

- (ア)電気自動車、天然ガス軽自動車（平成21年度排出ガス10%軽減）
 (イ)乗用：平成17年度排出ガス基準75%低減達成（★★★）かつ平成32年度燃費基準+20%達成車
 貨物：平成17年度排出ガス基準75%低減達成（★★★）かつ平成27年度燃費基準+35%達成車
 (ウ)乗用：平成17年度排出ガス基準75%低減達成（★★★）かつ平成32年度燃費基準達成車
 貨物：平成17年度排出ガス基準75%低減達成（★★★）かつ平成27年度燃費基準+15%達成車
 ※(イ)(ウ)については、内燃機関の燃料が発揮油（ガソリン）の軽自動車に限ります。
 ※燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています。

SHIRATAKA RED

先着
500名

『最上紅花の種』 プレゼント

白鷹町「日本の紅(あか)をつくる町」連携推進本部では、紅花の町を広くPRすることを目的に『最上紅花の種』を先着500名様にプレゼントいたします。

山形県花である紅花を、ぜひ栽培してみてください。

▶ **配布開始** 4月12日(火)

▶ **配布場所** 白鷹町役場産業振興課

▶ **その他** 町内にお住まいの方に限ります。

※お一人につき、一袋(20g)とさせていただきます。

■ **申し込み・問い合わせ**

産業振興課

☎ 85-6136



しらたか元気っ子事業の対象年齢を拡大します

「しらたか元気っ子事業」では中学3年生までのお子さんを対象に医療証を交付し、医療費にかかる自己負担分を助成しております。平成28年4月1日からその対象年齢を18歳(高校3年生年齢)までに拡大して実施いたします。



●対象者

白鷹町に住所のある方で、18歳に達して初めて3月31日を迎えるまでの年齢の方

※就学のため町外に住所を移した方でも、保護者の住所が白鷹町にある方は対象となります。

※就職などにより保護者の扶養から外れた方は対象外となります。

●対象となる医療費

県内医療機関での外来・調剤・入院医療費の自己負担分(ただし、保険適用分の医療費に限ります。)

●手続き

まだ手続きをされていない方はお早めにお手続きください。

■ **問い合わせ** 町民課国保医療係 ☎ 85-6130



《間取り図》

- ▼ **所在地** 白鷹町大字鮎貝7341番地
- ▼ **募集戸数** 1戸(白鷹町外在住の方)
- ▼ **間取り** 2LDK(寝室2部屋+リビングダイニングキッチン+浴室)
- ▼ **家賃**
 - 2子までを扶養する世帯 35,000円
 - 3子以上を扶養する世帯 30,000円

- ▼ **入居資格** 白鷹町以外にお住まいの方で、次の条件を満たす方。
 - ① 子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること(1人以上。)
 - ② 公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が31万3,000円を超えないこと。
 - ③ 自らが居住するために住宅を必要としていること。
 - ④ 市町村税を滞納していないこと。
 - ⑤ 暴力団関係者ではないこと。
- ▼ **期限付入所** 1番下のお子さんが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。
- ▼ **募集期間** 4月12日(火)～4月18日(月)午後5時まで(土日を除く)
- ▼ **入居者の決定** 5月中旬(申込者多数の場合は抽選により決定します)
- ▼ **入居可能日** 6月中旬
- ▼ **申込方法** 平成26年分、平成27年分源泉徴収票の写し、住民票謄本、入居予定者全員の最新の所得課税証明書、市町村民税納税証明書準備のうえ、建設水道課管理係までお申込みください。

☎ 85-6140

■ **問い合わせ** 建設水道課管理係

子育て支援住宅入居者を募集します

■ 町有施設の指定管理者を紹介します

問 総務課総務係 ☎ 85-6120

町有施設の平成28年度からの指定管理者が決定しましたのでお知らせいたします。指定期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までです。

施設名	指定管理者
斎場	有限会社セイノヤ
ヤナ公園	白鷹町観光開発株式会社
スカイパーク	有限会社トントンとんび
黒鴨いきいきセンター	黒鴨区
萩野ふれあい館	萩野区
釜の越農村公園	西高玉区
杉沢農村公園	杉沢区
高岡農村公園	高岡区
針生農村公園	針生町内
小山沢農村公園	小山沢区
黒鴨農村公園	黒鴨区
姫城農村公園	蚕桑第18町内
山際農村公園	蚕桑第17町内
土里夢館	町下区
広野広翔館	広野区
ぬくもりの館姫城	蚕桑第18町内
笠松ロマン館	蚕桑第9町内
いきいき深山郷のどか村	深山区
中山林業センター	中山区

施設名	指定管理者
高玉集会施設及び林業者等健康増進施設	東高玉区
高岡集会施設	高岡区
深山工房	深山区
鮎貝ふれあい広場（コミュニティセンターに限る。）	鮎貝第1町内
文化創造館	出来町第1町内及び第2町内
東横田尻歴史館	東横田尻区
宝前町コミュニティセンター	十王区
西高玉桜美館	西高玉区
仲町友愛館	仲町区
遊和館	鮎貝第9町内及び第10町内
滝野交流館	滝野区
荒砥駅前交流施設（集会施設に限る。）	八幡第2町内
文化交流センター	あゆ一む運営管理共同企業体

J2リーグモンテディオ山形 白鷹町応援デー

選手とともに戦おう！



(c) MONTEDIO YAMAGATA

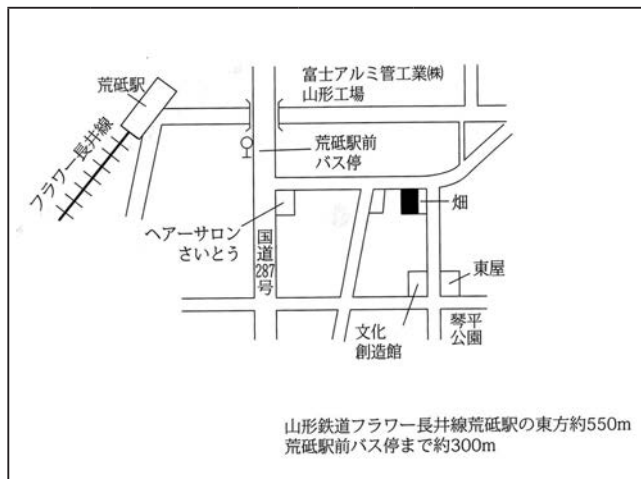
- 会場 NDソフトスタジアム山形
 - 観戦席 バックスタンド席
 - 料金（白鷹町に在住・在勤の方）
大人 1,500円（税込）※割引価格
小中高生 無料（無料招待券を配布）
 - チケット販売場所・販売方法
前売券…教育委員会生涯スポーツ係（中央公民館内）
 - 販売期間 5月20日（金）まで
当日券…試合会場の市町村応援デー受付テントにて
（免許証など身分証の提示が必要です）
- ※前売券販売状況によっては当日券販売を行わない場合もあります。また、すでにチケットをお買い求めた方については、払い戻し（割引での買い直し）はできませんのでご了承ください。
- 問い合わせ 教育委員会生涯スポーツ係 ☎85-6147

J2リーグ第14節
V S ツエーゲン金沢
5月22日（日）
午後1時キックオフ

平成28年 地価公示の結果について

問い合わせ 企画政策課企画調整係 ☎ 85-6123

3月23日、国土交通省から平成28年地価公示結果が公表されました。本町に関するものは、左のとおりです。



白鷹 - 1	大字荒砥乙字出来町 東958番	26年	27年	28年
		円 15,400 (▲1.9)	円 15,100 (▲1.9)	円 14,900 (▲1.3)

地価公示とは

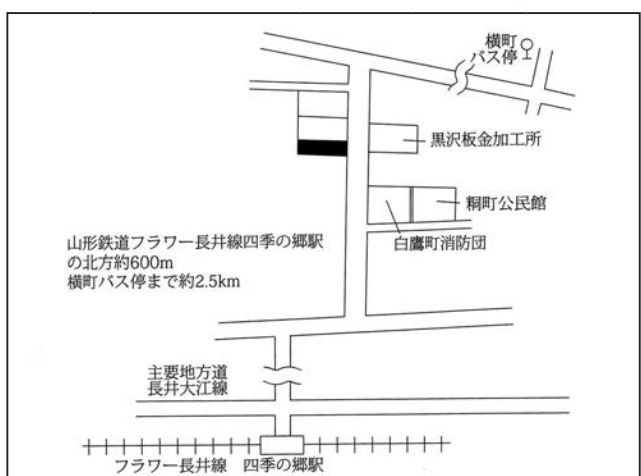
地価公示法の規定に基づき実施するもので、県内の都市計画区域内で標準的な使われ方をしている土地（以下「標準地」）を選び、その適正な土地価格を公表するものです。

土地を売買する際の目安にさせていただくもので、国や地方公共団体などが公共用地等を買収する場合の基準ともなるほか、適正な地価の形成に大きな役割を果たしています。

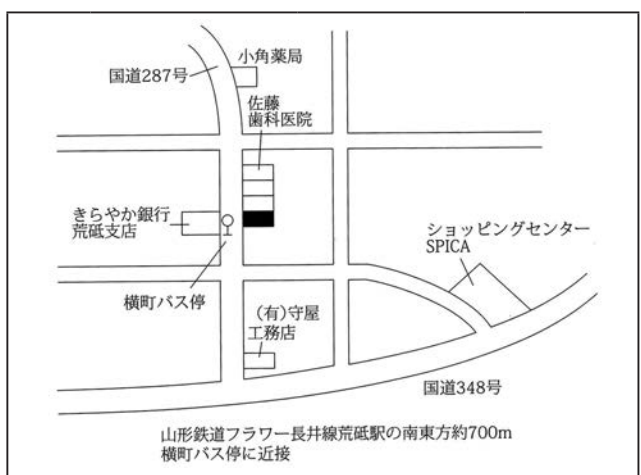
土地を売買するときは、 まず地価公示価格を調べましょう

売買の対象となる土地の条件（土地の形状、道路の条件、最寄駅からの距離、上下水道の整備状況など）を標準地と比較すれば、おおよその適正な価格がわかります。地価公示結果は役場で簡単に閲覧できますので、土地売買のときには、まず地価公示価格をお調べください。標準地は皆さんの身近なところにあります。

なお、地価公示価格は1月1日現在の価格ですので、その後の地価動向も考慮する必要があります。



白鷹 - 2	大字鮎貝字桐町二 2406番1	26年	27年	28年
		円 9,640 (▲2.4)	円 9,440 (▲2.1)	円 9,240 (▲2.1)



白鷹 5-1	大字荒砥乙字横町 1014番 (芳賀輪店)	26年	27年	28年
		円 23,100 (▲2.9)	円 22,500 (▲2.6)	円 22,000 (▲2.2)

■ 対前年度変動率 (単位:%)

	住宅地	商業地
白鷹町平均	▲1.7	▲2.2
山形県平均	▲0.8	▲1.6
全国平均	▲0.2	0.9

注) 価格は、1平方メートルあたりの価格を過去3年分について表しています。また、()内の数字は、対前年変動率(%)です。「▲」は減少を表しています。

平成28年度住宅関連の施策のお知らせ

建築需要促進事業

町では、昨年度に引き続き、小規模工事の受注を促進する建築需要促進事業に取り組みます。この事業は、白鷹町商工会が事業主体となつて行うもので、町内における小規模工事の受注促進を図るとともに、地元関連業界の振興と経営基盤の強化、消費需要の拡大を目的として実施するものです。

※下記【制度の概要】をご覧ください。

■問い合わせ 白鷹町商工会
☎ 85-0055



【制度の概要】

建築需要促進事業		
区分	新築	増・改築、修繕等
対象物件	付属建物(車庫、作業所及び物置)	住宅、店舗、付属建物(車庫、作業所及び物置)
対象工事	対象物件の新築	対象物件の増改築及び修繕工事、給排水衛生施設整備工事
工事請負金額の下限	工事請負金額が20万円以上	
施工業者	町内業者(白鷹町商工会員かつ町内に事業所があり、対象工事を施工できる法人または個人)であること	
申請者(施主)の要件	<ul style="list-style-type: none"> ■白鷹町内に住所を有する者 ■町税等の滞納がないこと 	
その他制度との併用について	介護保険制度等との併用は不可	
支援内容(補助額)	工事費の10%分(上限10万円) ※白鷹町商工会が発行する商品券により給付	

住宅耐震化促進事業

町では、「住宅耐震化促進事業」として、住宅の居住環境の質の向上と経済の活性化を図る事を目的とした次の事業を実施します。

① 住宅リフォーム総合支援事業

「人口減少対策」として、三世帯世帯、県外からの移住世帯、新婚、子育て世帯に加え、近居移住世帯を支援拡充対象メニューとして新設します。県産木材の利用や空き家の活用など、一定の要件を満たした世帯については、補助率・補助限度額が引き上げとなります。

● 三世帯世帯

3つ以上の世代が同居している世帯で、平成10年4月2日以降に出生した方と同居する世帯

● 県外からの移住世帯

平成27年4月1日以降に県外から町内に転入し居住する世帯

● 新婚世帯

婚姻届を提出した日から1年以内の世帯

● 子育て世帯

平成10年4月2日以降に出生した方が3人以上同居し、当該同居者とその父母または祖父母で構成される世帯

● 近距離移住世帯

平成27年4月1日以降に親世帯と子世帯の居所の直線距離が2^{キロ}超から、2^{キロ}以下に住み替えた世帯。

※次ページ【制度の概要】をご覧ください。

② 木造住宅耐震診断士派遣事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅の耐震診断を実施します。

▼ 募集件数 先着3件

▼ 診断料 90000円

※町の負担 7万9560円

補強計画まで実施する場合

▼ 作成料 1万30000円

※町の負担 11万6600円

③ 木造住宅耐震改修事業

②で耐震診断を受けた住宅の所有者が耐震改修工事を行う場合、工事費の2分の1の金額を補助します。

※2分の1の額が80万円を超える場合、80万円が限度額。

▼ 募集件数 先着2件

【制度の概要】

住宅リフォーム総合支援事業		
区分	一般分	人口減少対策分
対象工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事	5要件（部分補強、省エネ化、バリアフリー化、県産木材使用、克雪化）のいずれかを含む工事 ※三世帯世帯は居室の床面積の合計が10㎡以上増加する工事などの三世帯同居リフォーム工事を施工する必要があります。
工事請負金額の下限	工事請負金額が50万円以上	
施工業者	県内業者（県内に本店・本社がある法人または事業者）であること	
申請者（施主）の要件	<ul style="list-style-type: none"> ・白鷹町内に住所を有する者 ・町税等の滞納がないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・白鷹町内に住所を有する世帯（移住世帯については平成27年4月1日以降に県外から町内に転入し、居住する世帯） ・町税等の滞納がないこと
その他制度との併用について	建築需要促進事業と併用ができます ※介護保険制度等との併用は不可	
支援内容（補助額）	工事費の10%分（上限20万円） ※県産木材を3㎡以上使用するリフォーム工事や空き家のリフォーム工事の場合は上限30万円（中古住宅診断を受けた空き家のみ上限30万円となります）	工事費の20%分（上限30万円） ※県産木材を3㎡以上使用するリフォーム工事や空き家のリフォーム工事の場合は上限40万円（中古住宅診断を受けた空き家のみ上限40万円となります）

■問い合わせ 建設水道課
 係 ☎ 85 | 6 1 4 0

鮎貝四季の郷地内への定住を図り、地域の活性化を促進するため「すまいる！四季の郷定住促進プロジェクト事業」を昨年度に引き続き実施します。
 自らの住宅建築のため、町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入した方に、補助金を交付します。

「すまいる！四季の郷」
 定住促進プロジェクト事業

町では、定住の意思を持つ若者世帯の経済的な負担を軽減し、住宅取得の促進を図ることで、定住人口の拡大を図り、活力ある町を築くことを目的に「すまいる住まい！若者定住サポート事業」を実施します。
 ※申請手続き等、詳細は担当までお問い合わせください。

すまいる住まい！
 若者定住サポート事業

	すまいる住まい！若者定住サポート事業	「すまいる！四季の郷」定住促進プロジェクト
対象	住宅（新築）	土地（四季の郷住宅用地）
事業内容	定住の意思を持ち、住宅の新築や新築建売住宅の購入を行う若者世帯、他市町村からの移住世帯に対する補助	町が一般に販売する土地（四季の郷住宅用地）を購入する方への補助
補助金額	◇若者世帯 50万円 （世帯員全員50歳未満の夫婦及び親と子の世帯） ◇他市町村からの移住世帯 70万円 （世帯主が50歳未満で世帯員全員が町内に転入する世帯） ・町内業者の場合30万円を加算します ※町税等の滞納がないことが要件となります ※中古住宅の場合は対象外となります	◇県外に住所を有する方 100万円 ◇白鷹町以外の県内の市町村に住所を有する方 70万円 ◇町内に住所を有する方 50万円
併用の可否		
	県外からの移住世帯で町内業者施工により家を新築した場合	土地・建物で最大200万円

白鷹町少年少女合唱団 第5回定期演奏会 心に響く優しいハーモニー

白鷹町少年少女合唱団が主催する定期演奏会が3月5日、あゆむで開催されました。

今年度は、保育園年長児から中学3年生までの29人で活動してきた合唱団。この日は、白鷹女声コーラスさくらを特別出演に迎え、演奏と合唱で1年間の集大成を披露しました。子どもたちの透き通るような歌声や楽器の音色にうっとり聞き入る来場者。最後に、団員の打田ゆららさん（鮎貝小6年）が「また会える日を楽しみにしています」とあいさつし、「また会う日まで」の合唱で締めくくりました。



紅花生産者紅花商品学習会 日本の紅（あか）の商品化を学ぶ

3月25日、産業センターでは町の紅花生産者約20人が集まり、「紅花商品学習会」が行われました。

これは紅花生産者の皆さんが、自身で生産した紅花や紅餅にどのような形で付加価値がつき、商品化されて購入者へ届いているのかを学習し、「紅花生産日本一」の白鷹産最上紅花の生産者として、意識の高揚を図ることを目的としたもの。この日は、白鷹産の紅餅で本紅を製造する「㈱伊勢半本店本紅事業部」から、山崎美嘉さんと瀬崎麻未子さんを講師に迎え、紅の歴史から用途、製法、紅を通じた活動などを学びました。また、猪口に刷（は）られた紅が玉虫色に輝くのは、最上紅花だけであることを学んだ生産者の皆さんは、実際に唇に紅をさし、「若くなった気分」と笑みをこぼしました。



歴史の土台を築いた1年、ここからまた歩み出す 白鷹中学校第1回卒業証書授与式

3月16日、在校生や先生、保護者、来賓などが見守る中、白鷹中学校で第1回卒業証書授与式が行われました。

4月の開校から、先頭に立って白鷹中学校の歴史の礎（いしずえ）を築き上げてきた卒業生151人。小林宏一郎校長から一人ひとりに、「深山和紙」の卒業証書が手渡されました。卒業生代表の金田柊太郎さんと齋藤遙香さんは、3年間ともに歩んできた仲間たちに「これからどんな荒波に揉まれようとも、自分の道を力強く歩んでいこう」と旅立ちの言葉を贈り、卒業生は「しあわせがあつまるように」の合唱で、中学校生活の最後を飾りました。





町に初めての幼保連携型認定こども園 愛真こども園入園式

今年度、幼保連携型認定こども園として新たにスタートした「愛真こども園（旧あらと保育園）」の入園式が4月2日に行われました。

今年は19人の園児が新たに仲間入り。立派に着飾った園児たちは、元気いっぱいに歌を歌いました。また、この日は園児たちへ、文屋正道理事長が作詞した歌「愛は不思議な力」がプレゼントされ、オペラ歌手の文屋小百合さんが特別ゲストとして歌を披露。そのきれいな歌声に、園児たちも静かに聞き入っていました。

白鷹学講座

映画「X年後」「天に栄える村」上映会&トークショー 今、震災の爪痕を考える

3月6日、東日本大震災の発生した3月11日を前に、映画「X年後」と「天に栄える村」の上映会及びトークショーが行われました。

映画「天に栄える村」は、日本一おいしい米づくりに挑戦しながらも、5年前の原発事故による放射性物質で田畑が汚染された天栄村を追ったドキュメンタリー。トークショーには、天栄村から吉成邦市さん（天栄米栽培研究会事務局長）、映画会社から舞木千尋さんが出席。吉成さんは、農家の人たちとともに挑んだ「放射能ゼロ米」や、今なお残る風評被害への思いを話し、最後に「やはり諦めない気持ちが一番大事」と言葉に力を込めました。



白鷹学講座

深山の郷で深山が奏でる “箏と尺八” 珠玉の音コンサート

3月24日、いきいき深山郷「のどか村」において、音楽家のマクイーン時田深山さん（オーストラリア出身）と、ブルース・ヒューバナーさん（アメリカ出身）による「“箏と尺八” 珠玉の音コンサート」が開催されました。

この日集まった約80人の来場者は、2人の奏でる繊細で力強い音色に目を閉じてじっくりと聞き入り、ユーモアあふれるトークでは笑いがこぼれました。全8曲を披露し終わった後、会場からアンコールのかけごえが飛ぶと、「実は用意していた（笑）」というアンコール曲を披露。来場者も演奏に合わせて手拍子を取り、最後までコンサートを楽しみました。





地域おこし協力隊とは…
町が意欲ある都市住民を受け入れ委嘱し、地域行事の応援、住民の生活支援といった「地域協力活動」に従事してもらいながら、地域活性化を目指すものです。

地域おこし協力隊通信

— 第3回 —

白鷹町の皆さん、はじめまして。この度、地域おこし協力隊として移住しました小野寺太樹と申します。生まれは宮城県気仙沼市です。3月まで宮城県塩竈市で学童保育の仕事をしていました。趣味は草野球と野球観戦で、楽天イーグルスのファンです。

白鷹町へは東北公益文科大学在学時から何度も足を運んでいます。十王雪まつりで楽しい時間をみんなで共有し、町の人の温かさを実感したことが白鷹町の協力隊に応募した理由です。

「よろしくお願ひします。」

地域おこし協力隊の小野寺太樹です！」

白鷹山、朝日連峰に囲まれた町の景観も好きです。また、出身である気仙沼市と白鷹町が友好関係にあることを知ったことも運命めいたものを感じております。

協力隊の活動としては、「地域交流」をテーマに活動をしていきます。地域内での交流は、東日本大震災による自身の経験を活かして、対話による自主的な防災地域づくりを目指します。地域外での交流は、私の出身である宮城との交流や、学童での経験を活かして昔遊びやスポーツを通しての地域交流もしたいと考えております。鬼ごっこやわらべ歌など、子どもから大人までがみんなが楽しめる場を作りたいと考えています。「こんなわらべ歌知っているよ！」など声をかけていただければうれしいです。みんなで楽しみましょう！

協力隊の活動を通して笑顔と感動を届ける「つなぎ人」として、皆さんとの架け橋になりたいと思います。町のどこかで皆さんとお会いできることを日々楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。

各種大会等の結果

第26期白鷹囲碁本因坊戦

3月13日／荒砥地区コミュニティセンター

- Aクラス
 - 1位 船山 嘉夷 七段 (鮎貝)
 - 2位 島津 紘恵 六段 (南陽)
 - 3位 加藤 康浩 七段 (高島)
 - 4位 柳沢 馨 五段 (米沢)
 - 5位 本田 正義 五段 (南陽)
- Bクラス
 - 1位 大橋 伸一 二段 (長井)
 - 2位 高山 正宏 三段 (白鷹)
 - 3位 佐藤 栄朔 三段 (長井)
 - 4位 村上 辰雄 三段 (白鷹)
 - 5位 竹田 嘉正 四段 (白鷹)

第27回町民インディアカ大会

3月6日／荒砥小学校体育館

- 1位 T・S・C
- 2位 あらと
- 3位 東根フレンズ匠
東根フレンズ極み

第36回町バスケットボール大会

3月6日／白鷹中学校体育館

- 一般の部
 - 1位 東根チーム
 - 2位 蚕桑チーム
- ミニバスケット男子
 - 1位 白鷹ミニバスケスポ少
 - 2位 白鷹西バスケスポ少
- ミニバスケット女子
 - 1位 白鷹ミニバスケスポ少
 - 2位 白鷹西バスケスポ少

白鷹町剣道愛真会が優良団体を受賞

2月26日、山形県スポーツ会館で行われた山形県スポーツ少年団表彰式において、白鷹町剣道スポーツ少年団の白鷹剣道愛真会(代表 文屋正道氏)が優良団体表彰を受賞しました。

同会は、昭和60年4月に結成。県の交流大会をはじめとする各種大会や研修会等へ積極的に参加し、団員の競技力及び指導者の資質向上に力を入れてきました。長年にわたるこのような活動が、町のスポーツの発展に結びついていると認められ、この度の受賞となりました。



新年度新たな気持ちでスタートだ
 新雪にはしゃぐ子らの目輝く
 うす毛にも未来明るし新葉が
 古い物新たに冴える妻の勘
 「新たな一歩」 高齢自動車講習太鼓判
 米の字と抱いて新地で四股を踏む
 新人生背広姿輝いて
 「新」の付く党は長くは続かない
 朝一番めくる新聞運勢欄
 新しい春を呼び込む宝珠
 新人に負けた王者の胸の内
 新しく旅立つ孫に朝日さす
 新緑の山山見える我が家から
 学校統合早一年新学期交通安全良く守り
 背中押す決意新たに踏み出す娘
 八十路坂夫婦で越える新年
 暖冬で新緑の芽も顔を出し
 新人生希望を胸に登校す
 新聞で地域の話題豊なり
 新しい家族に出会い目出たいな
 巣立鳥新たな旅に親ごころ
 地元で生産新米のうまい味
 新生児パパそっくりなイケメン似
 新品が出れば増えてくごみの山
 新年の挨拶すんだらもう桜
 八十の松を越えても迎え来ず(笑い)
 新婚の時代思えば離婚なし
 新時代生きるかけ声ドッコイショ
 新人生希望に満ちるランドセル
 新生児ルビなく読める名が欲しい
 新しく荒砥橋でる光あれ
 海の底新幹線で陸続き
 新学期瞳輝き胸を張り
 古より新しいものながくもつ
 新築を建てて嬉しい我家なり
 友人と香りのしみ新茶のむ
 新春の箱根路競う若き男(ひと)
 新年度明るく牛歩丙申
 頼もしい新社会人のはばたきただ

長井市 安部ありな
 高岡 安部 健一
 武蔵野市 池田 武子
 山口 石川與次衛門
 荒砥甲 五十公野かをる
 荒砥乙 五十公野春己
 世田谷 糸 マサ
 鮎貝 植木 英夫
 浅立 梅津 太一
 浅立 梅津美千子
 滝野 海老名きち
 世田谷 遠藤 八重
 横須賀 大滝健次郎
 萩野 川部 ちゑ
 荒砥乙 木口 とよ
 菖蒲 小関 弘
 山口 児玉 保子
 萩野 紺野 五月
 鮎貝 神保 玲子
 箕和田 鈴木 トミ
 荒砥甲 鈴木美貴子
 十王 平 恒人
 高玉 高橋 朝子
 荒砥乙 土谷 灯一
 箕和田 土屋 平敏
 箕和田 土屋 敏子
 荒川区 戸村 絹代
 広野 新野智耶子
 高玉 橋本つね子
 箕和田 樋口 昭吉
 鮎貝 樋口 敏子
 荒砥乙 樋口 敏子
 荒砥乙 保科 努
 町田市 保高 悦子
 十王 松田 久一
 十王 村上 桂造
 十王 守谷 三郎
 十王 守谷 勝助
 鮎貝 横沢 直太
 山口 渡部喜美子

次回「結」四月二十五日まで。 「紅」五月二十五日まで。
 白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

スタッフ
募集中!

ボランティア任意団体「ちょぼらの会」

平成16年に発足し、まもなく13年目を迎えるボランティア任意団体「ちょぼらの会」。発足時から社会福祉の分野と介護保険法などの法律や制度では支えられないすき間の部分を、有償ボランティアでカバーする目的で事業を展開しています。

■サービス内容 (平成28年3月現在)

《ちょぼらの家》

○介助型サービス「ちょぼらデイサービス」

○非介助型サービス

「ひだまりサロン」

○生活支援

「ちょぼら家事支援」

《委託事業》

○給食調理業務

「施設における食事

(昼食) 調理業務」



デイサービスの様子

スタッフを募集しています。

年齢・性別を問わず、どなたでも。賛助会員も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

☎ ちょぼらの家(荒砥甲 373-8) 代表 平吹 隆
 ☎ 85-6188



はくようざん
白鷹山情報

取組	星取	決まり手
2日目	○	押し出し
3日目	●	押し出し
6日目	○	突き出し
8日目	●	押し出し
10日目	●	寄り切り
11日目	○	押し倒し
14日目	○	寄り倒し

東幕下4枚目 4勝3敗

大相撲三月場所
(3月13〜27日)

4場所連続の勝ち越し
十両昇進に向け好調続く!

今場所を振り返って
(白鷹山のコメント)
 今場所4場所連続で勝ち越しです。
 うまく行けば来場所は幕下筆頭近くまで番付が上がると思います。
 来場所も自分の相撲で勝ち越し、十両昇進を決めたいと思います。
 応援よろしくお願ひ申し上げます。

第2次白鷹町健康増進計画 元気ニコニコしらたか21

GENKINIKONIKOSHIRATAKA 21

今回は、計画に基づいて実施する「元気いっぱい子どもの健康づくり」の今年度重点事業についてお知らせします。

問 健康福祉課健康推進係 ☎86-0210

○子どもの肥満

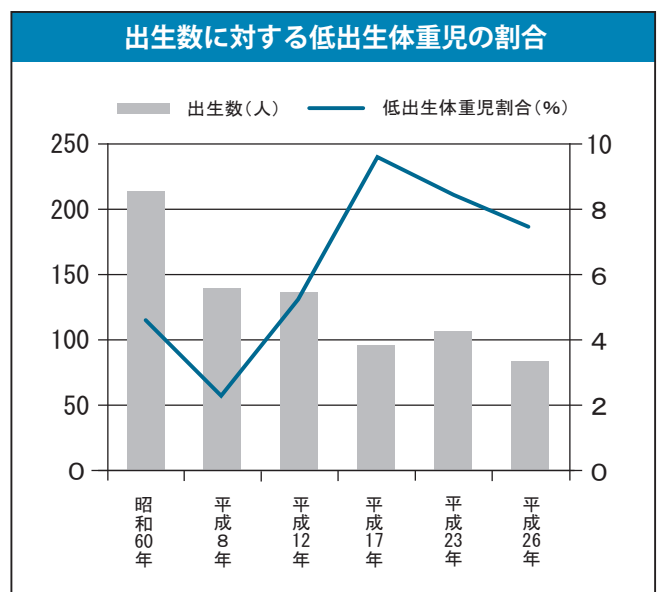
文部科学省『学校保健統計調査』平成27年度速報値によると、山形県は肥満傾向児の割合が、調査対象全年齢において全国平均を上回っています。子どもの肥満は大人になってからの肥満にもつながり、さらには生活習慣病になる確率が高いことがわかっているため、早いうちから家族全体で生活習慣病予防に取り組む必要があります。

○早産と低出生体重児*の増加 *低出生体重児…出生体重 2500g 未満の児

肥満傾向の子どもが増加する一方で、思春期にある女子でやせ願望をもつ者の割合が全国的に増加しています。ダイエットによる低栄養状態はこころの健康をむしばむとともに骨量の減少や不妊、低出生体重児の出生といった将来的な健康に影響します。

低出生体重児の割合は全国的に増加しており、町でも約1割程度の低出生体重児が生まれています。胎児期の低栄養による発育不全は将来、生活習慣病になりやすく、低出生体重児の増加には、妊娠前のやせ、妊娠中の体重増加不良、喫煙・飲酒習慣、妊娠期の異常（早産・妊娠高血圧症候群など）、若年・高齢出産などが影響しています。特に白鷹町は母子健康手帳交付時の調査で妊娠前の母親の喫煙率が32.1%と高いことがわかっています。また、低出生体重児は県内でも置賜地区で多く、平成26年の保健所の調査の結果、「妊娠前からやせている」「自宅から分娩場所までの移動時間が長い」「低出生体重児の出産経験がある」といった要因が関わっていることがわかりました。

低出生体重児の一因となる早産の中でも、山形県では特に早い時期（妊娠24週まで）に出産する割合が全国に比べて高い状況にあります。早産で生まれた子どもは未熟なまま生まれてくることが多く、病気や障



がいが見られる可能性があります。

そのため、健やかに胎児を育てるためには妊娠前から飲酒・喫煙習慣を見直し健康的に過ごし、妊娠期間にも正しい知識のもとでバランスのとれた食事と十分な睡眠や休養をとり、あわせて定期的に妊婦健診を受けることが大切です。

新規

1. 子どもの健康づくり健診事業

小学5年生と中学2年生を対象に、小児科医療機関において、問診、身体計測、血液検査を無料で実施し、からだの状態を調べます。生活習慣病に関わる項目で基準値を超えた場合には保健師、栄養士が生活習慣病予防のために、家族で今何ができるか情報提供して支援いたします。対象となる方には6月頃にご案内いたしますので、この機会にぜひ、受診ください。

拡充

2. 妊婦健康診査事業『超音波検査』

妊婦健康診査で、早産を予防し、健やかな妊娠と安全な出産を迎えるために必要な超音波検査（4回）を実施し、費用を助成します。併せて、日頃の体調管理も十分に行いましょう。

新規

3. 妊婦歯科健診事業

妊娠中は、つわりによる口の中の手入れ不足や妊娠に伴うホルモンの変化でむし歯や歯周病が進行しやすくなります。妊娠中の歯周病は早産や低出生体重児の一因となるため、その予防を目的としてマタニティクラスの中で歯科医師による無料歯科健診を行います。生まれてくる子どものためにこの機会に家族みんなで歯の健康について考えましょう。

●平成28年度「二次予防事業対象者把握事業」を紹介します。

二次予防事業は、早期に介護予防に取り組むことで要介護状態となる事を予防する介護予防事業です。対象者は要介護になる恐れが高い（介護予防が必要な）方で、「基本チェックリスト」から選定します。事業の内容は、通所型と訪問型があります。

チェックしてみよう！

【運動の項目】

① 階段を手すりや壁を伝わずに昇っていますか	いいえ	はい
② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	いいえ	はい
③ 15分位続けて歩いてますか	いいえ	はい
④ この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ
⑤ 転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ

囲みの中で3つ以上に〇がつくと運動教室該当

【口腔の項目】

① 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
② お茶や汁物等でむせることがありますか	はい	いいえ
③ 口の渇きが気になりますか	はい	いいえ

囲みの中で2つ以上に〇がつくと口腔教室該当

「基本チェックリスト」とは

町では、今年度も1月に介護認定を受けていない65歳以上の方に、検診世帯調査票と一緒に「基本チェックリスト」を配布し、回収させていただきます。「基本チェックリスト」は、生活全般、運動、栄養、口腔、閉じこもり、物忘れ、うつの項目に分かれ、全25項目の質問で構成されています。

この「基本チェックリスト」をもとに運動、口腔、栄養、閉じこもり、物忘れ、うつの項目で点数の高い方を要介護になる恐れが高い（介護予防が必要）

方と判断し、介護予防事業への参加をご案内しています。

通所型介護予防事業「元気はつらつクラブ」のご案内

「元気はつらつクラブ」は、町で行っている介護予防のための運動教室です。3か月間集中的に介護予防運動等を行います。「元気はつらつクラブ」の対象となる方は、1月に回答いただいた「基本チェックリスト」の運動の5項目中3つ以上〇のついた方にご案内します。また、口腔の3項目中2つ以上〇のついた方に口腔教室へのご案内をしています。（左表参照）

平成28年度「元気はつらつクラブ」は3か月間を1クールとし、年間2〜3クール開催予定です。今年度対象となる方へは地区ごとに順次ご案内を出す予定です。ご案内が届いた方は、ぜひ介護予防事業に参加していただき、運動や正しい口腔ケアを身に付け、いつまでも元気な生活が送れるようにしていきましょう。

訪問型介護予防事業のご案内

介護予防事業の該当者の方へ家庭訪問させていただきます。介護予防の大切さを一緒に考え実行につなげるお手伝いをします。

広告

看護師・准看護師・作業療法士・精神保健福祉士 募集

- ・小児科・内科・精神科
- ・児童精神科・老年精神科
- ・神経内科・リハビリテーション科

医療法人 杏山会



吉川記念病院

お問い合わせ：吉川記念病院 人事担当までお電話ください

- 吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さん、作業療法士さん、精神保健福祉士さんを募集しています
- 准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか



☎ 0238-87-8000

町への寄付に感謝

千田 健司 様

3月2日、千田健司様より、町に10万円を寄付いただきました。

千田様は、昭和47年10月に山形トヨペット株式会社に入社され、昭和51年5月に長井営業所車輛課に配属。その後は長井営業所一筋に勤められ、昨年4月に県内では3人目となる累計販売3千台を達成し、今年1月の「殿堂入り表彰式」(名古屋トヨタ自動車株式会社)において、その功績が認められました。「町民の皆さんの支えがあって大きくなれた」「これからも、仕事ができる限りさらに上を目指してがんばりたい」と千田様。寄付いただいたお金は、町のさらなる発展のために有効に使わせていただきます。ありがとうございます。



支出日	区分	支出額(円)	内 容
3月 1日	香典	10,000	元職員弔慰金
	御祝	1,550	愛菜館出荷組合通常総会
3月 3日	香典	10,000	朝日町議会議長弔慰金
3月 7日	献花	15,000	町議ご親族弔慰生花
	贈答品	13,500	当町の特産品 PR
	贈答品	14,000	当町の特産品 PR
3月 11日	御祝	3,000	白鷹町種子生産組合通常総会
3月 17日	香典	3,000	職員ご親族弔慰金
	香典	3,000	職員ご親族弔慰金

支出日	区分	支出額(円)	内 容
3月 22日	御祝	3,000	米沢牛振興部会白鷹支部通常総会並びに牛魂祭
	献花	15,000	朝日町議会議長弔慰生花
	御祝	1,200	山形県紅花生産組合連合会創立 50 周年記念式典
3月 25日	御祝	3,000	白鷹町認定農業者連絡協議会通常総会
3月 28日	贈答品	18,900	当町の特産品 PR
3月 29日	御祝	3,000	白鷹町蔬菜園芸生産組合通常総会
	計	117,150	

町長の主な動静

3月

月 日	行 事 名
3月 1日	白鷹高等専修学校卒業証書授与式
	議会運営委員会
3月 3日	荒砥高等学校卒業証書授与式
3月 8日	第 2 回白鷹町議会定例会 (本会議・初日)
3月 9日	議会運営委員会
	第 2 回白鷹町議会定例会 (本会議・2 日目)
	予算特別委員会
	まちづくり複合施設等整備特別委員会
3月 10日	総務厚生常任委員会
3月 11日	産建文教常任委員会
3月 14日	予算特別委員会
3月 15日	予算特別委員会
3月 16日	白鷹中学校第 1 回卒業証書授与式
3月 17日	議会運営委員会
	全員協議会
	第 2 回白鷹町議会定例会 (本会議・最終日)
3月 18日	置賜広域行政事務組合組合議会全員協議会

3月

町長交際費

月 日	行 事 名
3月 18日	荒砥小学校卒業証書授与式
3月 19日	白鷹町土地開発公社解散報告会
3月 22日	農業委員辞令交付式
	新規学卒就職者激励会及びフレッシュヤーズ研修会
	山形県LPガス協会と県LPガス協会西置賜支部との災害時応援協定締結式
	白鷹・朝日・大江広域観光推進協議会総会
3月 23日	白鷹町産業振興戦略会議
3月 24日	白鷹町武道館竣工式
3月 25日	西置賜行政組合議会定例会
	白鷹町土地改良区通常総代会
	白鷹町認定農業者連絡協議会総会
3月 26日	平成 27 年度白鷹人育成事業地域おこし協力隊合同報告会
3月 29日	ふるさと名物応援宣言記者発表
	長井市・白鷹町醸造用ぶどう栽培検討会
3月 31日	教育委員退職辞令交付式
	退職者辞令交付式

■町長の動静・交際費に関する問い合わせ 総務課総務係 ☎ 85-6120

春の地域安全運動

〔4月中旬から5月上旬〕

春の開花期には、解放的な気分になるとともに、行楽シーズンを迎えて少年非行や空き巣などの多発が懸念されるほか、振り込め詐欺等の特殊詐欺や悪質商法事犯等も後を絶たない状況です。

被害にあわないために、防犯意識の高揚を図り、犯罪の防止に努めましょう。

● 地域ぐるみで、登下校の子ども達を守りましょう。

白鷹町防犯協会は、各区コミュニティセンターの車を防犯パトロール車に登録して、青色回転灯を点灯した「コミセン青パト」で、下校時間帯に防犯パトロールを行い、子ども達の安全を見守っています。



町民課くらし環境係
長井警察署
白鷹西駐在所
白鷹東駐在所

☎ 85-6131
☎ 84-0110
☎ 85-2029
☎ 85-2046

◆ 運動の重点

1. 少年非行の防止
2. 空き巣等侵入盗の防止
3. 自転車・オートバイなど乗り物盗の防止
4. 振り込め詐欺等の特殊詐欺、悪質商法等の被害防止
5. 子ども・女性を対象とした各種犯罪の防止

「知らない人に声をかけられたら…」

イカのおすし

- ついて **イカ** ない
- 車に **ノ** らない
- オ** お声をあげる
- ス** ぐ逃げる
- シ** らせる

子どもたちに教えましょう!

まちのおまわりさん



白鷹西駐在所
高橋英樹 巡査長



白鷹東駐在所
小山幸治郎 警部補

白鷹東駐在所に小山幸治郎警部補、白鷹西駐在所に高橋英樹巡査長が新たに着任されました。どうぞよろしくお願いたします。

前任者の、卯野隆警部補（白鷹東駐在所）と和田将典巡査長（白鷹西駐在所）には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆ 運動の重点

1. 高齢者と子どもの交通事故防止
2. 道路横断時・交差点における交通事故防止
3. ヘッドライトの早め点灯及びハイビームの積極的活用
4. 飲酒運転の撲滅
5. 自転車利用時の交通事故防止
6. エコドライブの実践

平成28年度
交通安全「やさしさ」をのせて走ろう山形路「県民運動実施」
つけたが光って知らせるはんしやぎい〜〔4月1日から1年間〕

《ドライバーの安全対策》

- ▼ やさしさを魅せる3つの行動
1. 横断者を見かけたらずまづって渡らせる。

「わだらっしやい」の思いやり

笑顔で返そう「ありがとさま〜」

2. 早めのヘッドライト点灯・ハイビームの積極活用

事故防止早めにライトをつけねばの〜

3. 黄色信号は止まれ

おっ行けるその気持ちこそ事故のもと

（ご当地標語優秀作品より）

《歩行者の安全対策》

▼ 道路を横断する際は、①横断前②横断中の2度確認をしましょう。

「しっかりと止まって はっきり確認」

歓迎会にどうぞ

春オードブルプラン

5,000円 (10名様以上)

2時間飲み放題付き

税込・サービス料込 席料サービス致します

ご予約承り中!



女性におすすめ!

日帰り湯ったりプラン(平日限定)

平日のお昼は気の合うお友達とわいわいがやがや。値段もお手軽。女子会等にご利用ください。

料金: 2,160円 (昼食込/席料・町内送迎サービス)

ご利用時間: AM10:00~PM3:00

※4名様以上ご予約ください。入湯料は別途となります。



白鷹町ふるさと森林公園 鷹野湯温泉 パレス松風 お問い合わせ: 0238-85-1001 ☎ 0120-28-1004

情報アラカルト Information

インフォメーション

催し

第25回おかえりなさい コンサート

みんなでつくる福祉コンサート

▼いつ 5月15日(日)

▼午後1時開場/1時30分開演

▼どこで 鮎貝地区コミュニ

ティセンター(ハーモニープ

ラザ)

▼料金 前売券 500円

当日券 600円

▼前売券取扱所 花専科、ブ

ティックタカノ、白鷹町社会

福祉協議会、薫風の家

▼主催 おかえりなさいコン

サート実行委員会

▼出演 いちよ・きよ・や

ぎりんバンド【特別ゲスト】

ハンドベル友の会さくら、白鷹陽光学園、ごぶし一座、白鷹うたう会、ノーサイド

▼その他 福祉事業所のバザーがあります。手話通訳・要約筆記のサービスがあります。

▼問い合わせ 事務局 工藤

☎85-4288

【FAX】87-0134

第5回水仙まつり

▼いつ 4月24日(日)

▼午前10時~午後2時

▼どこで 鮎貝駅前公民館北

側駐車場周辺

▼内容

・満開の黄色いジュータン

(水仙)を観ていただきなが

ら抹茶、コーヒー、お菓子、

つけもの等でもてなし

・樋口正美さん(鮎貝)のギ

ターによるミニコンサート

(午前11時30分)

・ラジオオラスの球根プレゼ

ント

▼問い合わせ サークル水仙

海野

☎090-4554-9981

募集

ソフト小村入居者を募集します

▼所在地 鮎貝7491番地

▼内容 ビジネスオフィス

Aタイプ2棟(2階建て約70

坪)

▼使用料

Aタイプ 月額5万8620円

▼入居資格

①町内に事業所を有する、ま

たは有する予定の個人・法人

②情報産業を営んでいる方、

または行おうとしている方

③その他の業種で起業、新分

野への進出を目指す方

④国税及び地方税を完納して

いる方

▼経費 使用に伴う経費は実

費負担していただきます。

▼申し込み 提出書類などに

必要事項を記入のうえ、町産

業振興課へ提出してください。

※その他、施設の利用には一

定の条件があります。詳しく

はお問い合わせください。

▼申し込み・問い合わせ

産業振興課商工振興係

☎85-6136

元氣ニコニコウォーキング のご案内

「古典さくらを見ながらウォーキングを楽しみましょう。」

▼いつ 4月24日(日)

▼午前9時30分集合

▼集合場所 蚕桑駅

▼コース 約8キロコース

▼持ち物 飲み物、軽食、雨具等

▼申込締切 4月18日(月)

▼申し込み・問い合わせ

元氣ニコニコ推進会 平吹隆

☎080-5221-0942

危険物取扱者試験準備講習会

▼定員及び講習日時

【乙種第4類】定員80人

5月26日(木)、27日(金)

午前9時~午後4時

【丙種】定員20人

5月27日(金)

午前9時~午後4時

▼会場 長井市民文化会館

▼申込期間 4月18日(月)

~5月18日(水)まで

※講習会案内及び申込書は、

西置賜行政組合消防本部、消

防署、各分署に置いてありま

す。

婚活応援室

婚活サポート委員会では、「婚活応援室」として結婚相談を毎月開催しています。

【4月の開催日】

4月20日(水)午後4時~8時

【5月の開催日】

5月18日(水)午後4時~8時

▼場所 健康福祉センター

2階相談室

▼相談料 無料

▼問い合わせ

健康福祉課子育て支援係

☎86-0212

広告

ヤナ開き祭り

4月29日(金)~5月5日(木)

よさこいソーラン(5/4 13:30~)

*魚のつかみ取り15:00~

*ザリガニ釣り

*トラちゃんじゃんけん大会

*山菜汁の提供(200名)12:00~

ちびっこ集まれ

全部無料(5月3/4/5 3日間)

道の駅白鷹ヤナ公園 **あゆ茶屋**

TEL 0238-85-5577

募集のお知らせ

山形県消費生活サポーターとして活動してみませんか？

「山形県消費生活サポーター」は、消費生活センターと地域を結ぶパイプ役です。

センターからの情報を身近な人や地域、団体に伝え、地域の情報やニーズをセンターに提供します。

▷ 応募資格

次の①～③の全てを満たす方

- ① 満20歳以上で県内在住の方
- ② 県が開催する研修会に参加できる方（6月・10月頃）
- ③ 消費生活や消費者問題に関心のある方（※資格や経験は問いません。）

▷ 委嘱期間 3年間

▷ 活動内容

「消費生活に関心のある方」「消費生活の知識のある方」「消費生活の活動をしている方」それぞれの知識や経験にあわせて、自分に出来る活動をお願いしています。

【活動例】

- ・ 地域のイベントや町内会の会議などの際に、センターニュースや消費者啓発パンフレットを配布する。
- ・ 身の回りで悪質商法の被害などが起こったら消費生活センターの相談窓口を知らせる。
- ・ 県内で行われる研修会や消費生活出前講座に参加する。

【問い合わせ】

町民生活相談センター（町民課暮らし環境係）
 ☎85-6131
 山形県暮らし安心課(山形県消費生活センター)
 ☎023-630-3237

保育園給食放射性物質検査結果

- 測定限界 0.53～0.89Bq(ベクレル)/Kg
- 期間 3月3日(木)～9日(水)

	放射性ヨウ素	放射性セシウム
ひがしね保育園	不検出	不検出
さくらの保育園	不検出	不検出
あらと保育園	不検出	不検出
よつば保育園	不検出	不検出

■ 問い合わせ

健康福祉課子育て支援係 ☎86-0212

■ 問い合わせ 西置賜行政組合
 消費防本部予防課
 ☎88-1797

山形県警察官を募集します

▼ 受験資格 昭和56年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学を卒業または平成29年3月までに卒業見込みの方

▼ 申込期限 5月16日(月)

▼ 第1次試験 6月5日(日)

※ 詳しくはお問い合わせください。

■ 問い合わせ 長井警察署
 ☎84-0110

おきたま地域づくり 人と地域をつなぐ事業

置賜広域行政事務組合では平成28年度より、「家と職場の往復で1日が終わってしまう」、「地域づくりに興味はあるけど何をしたらいいの?」、「地域づくりに携わってきたけど、最近なんか疲れてきたなあ」といった方へ、人とつながる面白さや地域づくりの楽しさに気づいてもらう事業を開始いたします。

▼ 活動期間 平成28年5月末～平成29年3月(活動は6回程度です。)

▼ 対象 詳細はホームページをご確認ください。

▼ 参加費 無料(ただし、交流会、研修等の際は個人負担が発生する場合があります。)

▼ 募集期間 4月28日(木)まで

▼ 応募方法 本組合ホームページ

(http://www.okikou.or.jp/) からお申し込みください。

▼ お問い合わせ 置賜広域行政事務組合総務課企画財政係

☎0238-23-3241

裁判所見学会のご案内

▼ いつ 5月23日(月)

午後1時10分～3時

▼ どこで 山形地方裁判所米沢支部(米沢市中央4-9-15)

▼ 内容 裁判手続説明、裁判員制度説明及び法定見学等

▼ 定員 15人

▼ 申し込み・問い合わせ 山形地方裁判所米沢支部庶務課

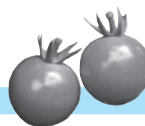
☎0238-22-2165
 ※ 土日及び祝日を除く午前9時から午後5時まで

広告

農業生産者大募集!

どりいむ農園

☎85-2922 (大滝、大沼)



どりいむ農園では、「新鮮、安心、安全」をテーマに、白鷹町産にこだわった農産物を販売し、白鷹町内はもとより、町外から県外まで多くの方より「白鷹の野菜はおいしい!」と大好評を頂いております。

野菜、果物、山菜、漬物、惣菜、花など、あなたの自信作を直売所で売ってみませんか? どりいむ農園では、自慢の農産物を出品して頂ける生産者を募集しています。

●日本絶対風景写真展

▼いつ 4月20日(水)

～6月16日(木)

午前9時～午後7時

▼休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

▼どこで ギャラリー

▼観覧料 一般個人500円

高校生 200円

中学生以下 無料

▼主催 白鷹町文化交流センター

▼企画 (株)風景写真出版

最大2×5メートルの巨大

パネルにより、「風景が見せる

最高の表情」を、鮮やかに切

り取った日本の絶景。あたか

も、その場、その瞬間に出逢

えたような感動を味わってい



▲撮影:阿部孝志《北海道壮瞥町洞爺湖》

ただける展覧会です。

●関連事業 ギャラリートーク

▼いつ 5月15日(日)

午後2時～3時

▼どこで ギャラリーおよび

文化伝承室

▼講師 石川薫さん

(隔月刊「風景写真」編集長)

作品の解説と日本の風景の

魅力、そして「絶対風景とは

なにか」について、大いに

語っていただきます。

●アートキッズ団

平成28年度 団員募集

▼いつ 通年(月2回)

▼参加料 月1500円

▼募集期間 4月30日まで

ただし、定員(約10名)に達

し次第締切。

▼申し込み あゆーむまで

▼対象学年 小学2～6年生

▼アートキッズ団は、アート

(美術・芸術)を通じて遊びや

楽しさを体験すると共に、協

調性や創造性などを育むこと

を目的とした、スポーツ少年

団のアート版を目指した教室

です。詳細はお問い合わせ

ださい。見学も随時受け付け
ております。

▲前年度の活動の様子

・割り箸工作(右上)

・デコレーションキーホルダー(左上)

うたうたダンスして影絵を創る(下)



あゆーむ
白鷹町文化交流センターAYU:M

TEL.85-9071 FAX.85-9072

E-mail. shirataka@ayu-m.jp

URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時～午後7時※夜間のご予約がある
場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

5月までの休館日

4/18(月)・25(月)

5/2(月)・9(月)・16(月)・23(月)・30(月)

白鷹町総合型地域
スポーツクラブ通信

RO*KUを楽しもう♪

Vol.4

☆28年度教室スタート!

今月の入会で手数料サ

ビス!体験見学大歓迎♪

ぜひお越しください。

◎スポーツ吹矢教室

毎週金曜

・昼コース 午後2時～

・夜コース 午後7時30分～

◎社交ダンスサークル

「初心者コース」

第1・2・3木曜

午後6時30分～

「中級以上」

毎週木曜

◎アドベンチャークラブ

(第4木曜はパワーセンター)

第1・3水曜 サッカー

第2・4水曜 ニースポーツ

◎走りっかクラブ

毎週月・水曜

午後6時30分～

◎キッズ・

なでしこサッカー

毎週月曜 午後6時30分～

◎RO*KUけんこう塾

毎週火曜 午前10時～

◎ヨガ&ストレッチ教室

▼いつ 4月25日(月)

「アロマヨガ」

指導者 秋葉 裕子

▼いつ 5月9日(月)

「楽トレで姿勢改善」

指導者 今野 陽介

◎ヨガ&ストレッチ教室

ヨガは身体への負担が少な

く運動経験がない方でも始め

やすく、続けやすい。

▼いつ 4月25日(月)

「アロマヨガ」

指導者 秋葉 裕子

▼いつ 5月9日(月)

「楽トレで姿勢改善」

指導者 今野 陽介

午後7時30分～8時30分

東陽ホール

RO*KU事務局
移転のお知らせ

4月より、RO*KU事
務局が移転いたしました。

旧..教育委員会内

新..白鷹町武道館内

(白鷹中学校の隣りです)

入会手続きなども事務

局にお越しください。

今後とも、よろしく

お願い致します。



クラブマスコット
キャラクター
ろっくん

ゆめスポしらか「RO*KU」

事務局(白鷹町武道館内)

TEL 87-8988



保育園を卒園した子ども達、4月からは1年生です。いろとりどりのランドセルの中にはワクワク、ドキドキの気持ちがいっぱい詰まっています。なかまと一緒にがんばれ！1年生。

子ども俳句「1ねんせい」

「ランドセルせなかでカタ」トおとがする」
 「おにいちゃんとならんであるく1ねんせい」
 「ランドセルせおつたわたしカタツムリ」

戸籍の窓

【3月1日～3月31日 届出】

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝 高橋	重和 愛子	乃々
高玉 金田	学 紘子	賢優
高玉 菅原	岬 梓	華
萩野 山口	純 綾香	大瑛

お く や み

住所	氏名	年齢
高玉	影山 美佐子	63
荒砥甲	須貝 なつ糸	97
鮎貝	芳賀 良治	66
箕和田	佐藤 をきな	98
荒砥甲	渋谷 ひて	88
高岡	村上 伸一	55
荒砥甲	布施 しげる	85
荒砥乙	鈴木 てる糸	90
十王	小林 善藏	89
菖蒲	小形 シズエ	85
浅立	高橋 シウ	92
滝野	小林 てい	91
荒砥甲	船山 輝夫	76
荒砥甲	金田 隆吉	85
萩野	清野 きみ	104
浅立	小形 ち北	88
荒砥乙	梅津 利行	58
畔藤	衣袋 壽	74
畔藤	吉田 ミヨ	92
十王	鈴木 博	86

表紙の写真



2月、文化交流センターあゆむで開催された「キルトフレンズ“花”」(代表新野良子さん)の皆さんの作品展の様子。パッチワークやつり雛、ちりめん細工の数々が会場いっぱい展示されました。3日間で約500名の方が訪れた大人気の作品展。訪れた人々は匠たちの手仕事に魅了されました。

「日本の紅(あか)をつくる町」にちなんで、紅(あか)を意識した作品制作にも取り組み、紅花や椿の花など展示したメンバーは、更に今年、「自分たちで紅花栽培、紅餅加工、紅花染を行い、白鷹らしい紅(あか)い作品作りに取り組みたい」と抱負を語られました。オール白鷹の作品の完成が今から楽しみです。

▼新年度がスタートしました。今年度も引き続き広報担当となつたてつかです。一期一会、皆さんとの出会いを大切にしながらまた1年、あちらこちら取材に飛び回りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひします。

▼町の花「ごぶし」も例年になく早い開花となり、いよいよサクラの季節となつてまいりました。しらたかが誇る古典桜も、皆さんとの出会いを心待ちにしていることと思います。毎年、桜の木の下ではいろいろな出会いが待っています。この時期、天気予報とサクラの開花状況からは目が離せません！

(てつか)





釜ノ越 薬師

さくらまつり

観賞 無料

さくらさくらステージ

日時：4月17日(日) 11:00~13:30
場所：釜ノ越農村公園特設ステージ

11:00~11:30

「いとほん」

町内のメンバーで結成された和と洋を奏でる音楽グループ心を癒すサウンドが魅力です。

11:40~12:10

「鷹翔會」

和太鼓・和楽器・踊りのコラボレーション。迫力のステージを間近で体感してください。

12:30~12:50

「べにばなレジェンド」

長井のけん玉ギネス世界記録達成の立役者。みんなで楽しめるけん玉を教えてください。

13:00~13:30

「高玉芝居」

人気役者による舞踊を披露していただきます。次週の芝居と合わせてご覧ください。

今年も樹齢約800年の釜ノ越サクラ、樹齢約1200年の薬師サクラが今年も皆様をお迎えします。釜ノ越サクラは遠くの西山の残雪の白と二世木の勝弥桜の力強いピンクが一望でき、最近はこの美しいコントラストが海を超えて評判となり、海外からのお客様も多くいらつしやいます。売店には、お花見のお供も多数取り揃えていますので、そちらもご一緒にお楽しみください。

2016年4月17日[日] ~ 5月1日[日]

※終了日は桜の開花状況によって変更します

時間 / 9時 ~ 17時
場所 / 釜ノ越農村公園

主催 / 釜ノ越・薬師さくらまつり実行委員会

※駐車場につきましては桜保存協力金として200円のご協力をお願いします。

高玉芝居公演

日時：4月23日(土) ※荒天中止
12:30~ 舞踊 13:30~ 芝居

観賞 無料

演目：「江戸の夜話」
(えどのよばなし)

地元で200年以上伝わる地芝居高玉芝居は、笑いあり涙ありの人情劇。桜の下で披露される芝居・演舞をご覧ください。

※当日は混雑が予想されますので、お早めにお越し下さい。



さくら売店

農家の漬物 工房 お富久呂
美味しいお漬物や地元産山菜、こんにやく、焼きおにぎり、駄菓子などを販売します。

やまり菓子舗
全国菓子博覧会金賞受賞のやましまんじゅうをはじめ、大福、ゆべし、クッキー、ゼリーもあります。

観光協会売店
白鷹町の銘菓詰め合わせ「さくら菓案's(カラス)」や地酒やお土産品等、ここでしか買えないものが沢山!

古典桜の里しらたかスタンプラリー

★スタートの桜とゴールの桜はお客様の自由です。釜ノ越サクラ・十二の桜・山口奨学校・八乙女種まきザクラに台紙とスタンプを用意しますので、4つのスタンプを揃えて備え付けてある応募箱に入れてください。抽選で古典桜の里しらたかセットをお送りします。釜ノ越会場での応募された方に、ちゅっぴりプレゼントあります。

古典桜の里しらたか

白鷹町には樹齢500年を超える桜が7本あり、いずれも県指定天然記念物です。これほどに桜の県指定天然記念物を持つ町は全国的にも非常に珍しく、「古典桜の里しらたか」と言われる由縁です。今年も見事に咲き誇る桜を是非見に出掛けてください。



釜ノ越サクラ(高玉) (樹齢800年)



薬師ザクラ(高玉) (樹齢1,200年)



子守堂のサクラ(鮎貝) (樹齢1,020年)



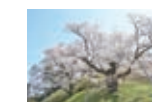
赤坂の薬師ザクラ(鮎貝) (樹齢970年)



後庵ザクラ(鮎貝) (樹齢680年)



八乙女種まきザクラ(荒砥) (樹齢500年)



殿人ザクラ(浅立) (樹齢680年)

問い合わせ：白鷹町観光協会 山形県西置賜郡白鷹町荒砥乙555-1 TEL 0238-86-0086 FAX 0238-86-0087 http://www.1shirataka.or.jp/kanko/

★広報しらたかは再生紙を使用しています。